

	所在地 〒038-3692 板柳町大字板柳字土井239-3 電 話 (0172) 73-2111 F a x (0172) 73-2120			木 楓	花 りんごの花	鳥 ー
	首 長 なりた まこと 成田 誠 (65歳) 第1期 任期31. 4. 29			姉妹都市提携 ヤキマ市 米国ワシントン州 S 47. 2. 3 友好都市提携 昌平区 中国北京市 H 5. 6. 23		虫 マメコバチ
	副町長 村上 孝夫 議 長 葛西 清人			沿革 昭30. 3. 10 合併 板柳町 小阿弥村 畑岡村 沿川村 昭31. 2. 12 境界変更 藤崎町大字下俵外字東豊田、 大字木塚字北亀田の一部 昭33. 11. 1 境界変更 鶴田町大字石野、野中 (字梅林、鶴住の一部を除く)		
	議 員	現議員数 (1) 11	条約定数 [] 12	任 期 平成 32. 3. 9	地域指定 (過) (農) (都) (半)	

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	16, 222	4, 858
22. 10. 1 (国調)	15, 227	4, 770
27. 10. 1 (国調)	13, 935	4, 680
30. 4. 1 (住基)	13, 856	5, 477

【産業構造】 (27.10国調)

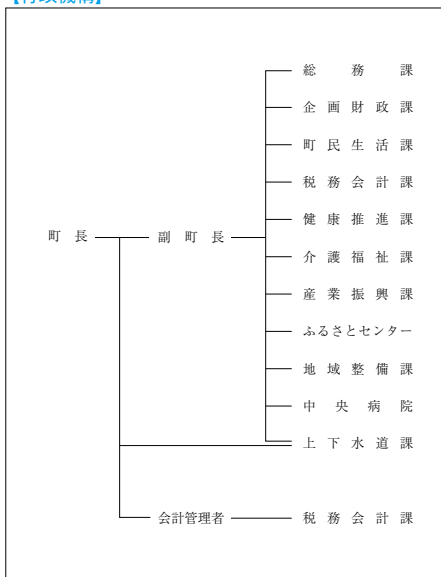
(人、%)

区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	2, 999	38. 0
第2次産業	1, 255	15. 9
第3次産業	3, 633	46. 1
計 (分類不能分含む)	7, 897	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	332. 7人/km ²
人口伸率	△ 8. 5 %
0～14歳人口割合	10. 7 %
65歳以上人口割合	34. 0 %

【行政機構】

【行政区域面積】 (29.10.1現在)

41. 88 km ²

【職員数】 (29.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	101
一 般 行 政 部 門	81
特 別 行 政 部 門	20
公 営 企 業 等 会 計 計	66
合 計	167

【一般行政職平均給料月額等】 (29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 813
〃 平均年齢 (歳)	38. 5
〃 平均経験年数 (年)	17. 3

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当 初	構成比	28年度 決 算	構成比
歳 入 計	6,424	100.0	6,209	100.0
地 方 税	857	13.3	905	14.6
地 方 交 付 税	2,440	38.0	2,868	46.2
国・県支出金	1,235	19.2	1,228	19.8
地方債(臨財債除く)	808	12.6	33	0.5
臨時財政対策債	150	2.3	167	2.7
繰 入 金	394	6.1	370	6.0
そ の 他	540	8.5	638	10.2
歳 出 計	6,424	100.0	5,948	100.0
義 務 的 経 費 計	2,573	40.0	2,540	42.7
人 件 費	919	14.3	917	15.4
扶 助 費	1,197	18.6	1,147	19.3
公 債 費	457	7.1	476	8.0
投 資 的 経 費 計	1,033	16.1	172	2.9
普 通 建 設 事 業 費	1,033	16.1	172	2.9
そ の 他 経 費 計	2,818	43.9	3,236	54.4
物 件 費	700	10.9	682	11.5
補 助 費 等	1,186	18.5	1,243	20.9
繰 出 金	849	13.2	786	13.2
そ の 他	83	1.3	525	8.8

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	3,952
財政力指数	0.267
経常収支比率	83.5
基金現在高	2,841
財政調整基金	933
減債基金	938
対標準財政規模 [※]	47.3%
その他特定目的基金	970
地方債現在高(臨財債含む)	4,319
地方債現在高(臨財債除く)	1,611

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

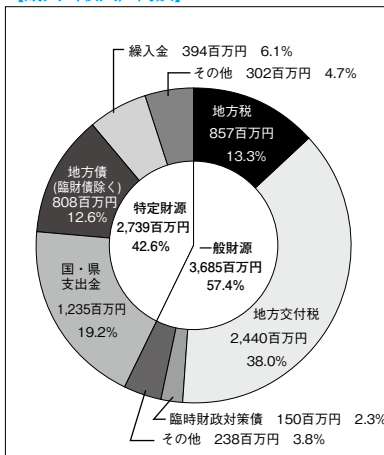
【健全化判断比率】

(28年度決算)(%)

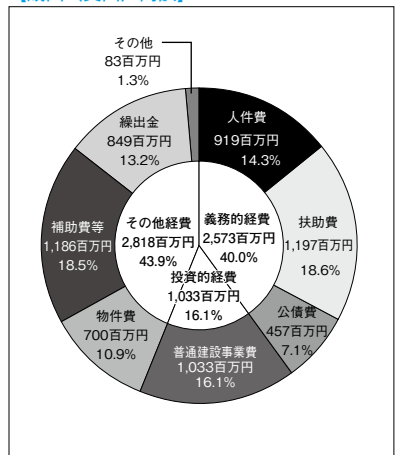
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	9.9 (25.0)
将来負担比率	25.4 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	板柳町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.27	0.28	0.33
財政構造の弾力性（経常収支比率）	83.5%	88.3%	90.8%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	9.9%	10.2%	12.0%
将来負担の状況（将来負担比率）	25.4%	51.4%	78.6%
給与水準（ラスパイレス指数）	92.9	95.8	96.4
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	7.13人	10.92人	6.87人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	107,794円	198,859円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	905	359	33	392	101	229	42	372	141
(構成比)	(100.0)	(39.7)	(3.6)	(43.3)	(11.2)	(25.3)	(4.6)	(41.1)	(15.6)
徴収率	89.1	91.7	93.9	91.9	82.5	84.5	82.3	83.7	97.7

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	309	242	67	18	—
板柳中央病院事業会計	1,134	956	178	279	—
公共下水道事業会計	281	277	4	132	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
農業集落排水事業特別会計	187	187	0	156	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	50.5
道 路 舗 装 率	61.6
都市公園等（人口1人当たり面積）	7.6
上 水 道 等 普 及 率	97.7
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	90.0

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	2
	こども園	0		陸上競技場	0
	小 学 校	4	野 球 場	1	
	中 学 校	1	医 療	病 院	1
市民会館等	2	病 床 数		87	
公 民 館	1	診 療 所		12	
文 化	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は

市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
板柳中学校改築工事	子どもたちが快適に学べるよう環境を整備。平成30年度と31年度の2カ年で施工。	751
乳幼児・子ども医療費給付事業	中学生までの子どもが、医療機関等で受診した場合の保険受診に係る自己負担分を保護者へ給付する。	21
小型動力ポンプ付積載車	町消防団のポンプ車の更新。	13
各種検診事業(40歳がん検診無料含)	健康増進法健診及び各種がん検診等の実施により、疾病の早期発見・治療につなげるとともに町民自らの健康管理意識の醸成を図る。	30
昌平区友好協定締結25周年記念事業	中国北京市昌平区と友好協定を締結し、産業、文化面等で交流を続けている。25周年の今年度は双方の代表団が訪問し合い記念行事を予定。	4

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
りんごの里魅力発信事業	ゆるキャラ・町PR動画製作や町ホームページのリニューアル、振分親方の「りんご大使」活動、イルミネーションで町の魅力発信に取り組む。	15,523
子育て世帯定住サポート事業	町外からの転入で、中学生以下の子どもがいる世帯(妊婦含む)への新築又は中古住宅取得費用を補助する。	8,800
子育て世帯向けプレミアム商品券発行事業補助	経済負担の大きい子育て世代を重視したプレミアム商品券を発行し、購買意欲拡大による商店街活性化、町外への消費者流出防止を図る。	4,300
子育て住宅取得補助事業	町内に住宅を取得して定住する子育て世帯に対し、取得住宅に係る固定資産税相当額を補助する。	2,050
新婚生活家賃補助事業	町内に住所を有する新婚世帯の家賃を補助し、地域における少子化対策、町の活性化の推進を図る。	1,200

【祭・行事】

りんご灯まつり(8月9日、10日)、いたやなぎ花火大会(8月11日)、クラフト小径(10月6日、7日)、りんごの里板柳まるかじりウオーク(10月8日)、りんごの里イルミネーション(11月下旬～1月上旬)、雪まつり(2月11日)

【主な施設】

板柳町ふるさとセンター、板柳町多目的ホール「あぶる」、老人憩の家「いきいきセンター」、国民健康保険板柳中央病院


【名所・旧跡・著名人】

名 所	海童神社、工藤忠(旧満州国皇帝の侍衛長)生家「皇帝の森」
旧 跡	古館城址
著 名 人	桜錦(大相撲)、追風海(同)、高見盛(同、現・振分親方)、松山忠三(水彩画家)、福士加代子(陸上選手)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	りんご(9月上旬～11月中旬)、いたや毛豆
伝 統 工 芸 品	りんご樹皮細工、りんご草木染め、ぱんりゅう焼き(陶芸品)
そ の 他	りんご加工品(ジュース、ジャム、ドレッシング、ソース、ケチャップ、ファイバークッキー、ジュレ、完熟りんご黒酢、アップルバター、林檎糖蜜)



	所在地 〒038-3595 鶴田町大字鶴田字早瀬200番地1 電話 (0173) 22-2111 F a x (0173) 22-6007		木 黒松	花 りんごの花	鳥 丹頂鶴
	首 長 あいかわ まさみつ 相川 正光 (64歳) 第1期 任期30. 8. 20		姉妹都市提携 アメリカ合衆国オレゴン州フッドリバー市 (昭52. 7. 27) (友好交流提携) 鹿児島県さつま町 (平22. 11. 13)		
副町長	—	議 長	松山 明		
議 員	現議員数 (1) 12	条例定数 [] 12	任 期 平成 32. 2. 29		
			地域指定 (農) (畜) (半)		

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	15, 218	4, 394
22. 10. 1 (国調)	14, 270	4, 402
27. 10. 1 (国調)	13, 392	4, 384
30. 4. 1 (住基)	13, 109	5, 408

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

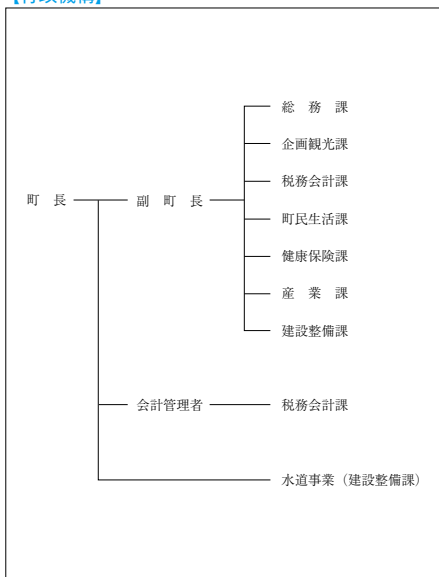
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	2, 475	34. 9
第2次産業	1, 311	18. 5
第3次産業	3, 301	46. 6
計 (分類不能分含む)	7, 096	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	288. 4 人/km ²
人口伸率	△ 6. 2 %
0～14歳人口割合	11. 3 %
65歳以上人口割合	32. 8 %

【行政機構】



【行政区域面積】 (29. 10. 1現在)

46. 43 km ²

【職員数】 (29. 4. 1現在) (人)

普 通 会 計 計	93
一 般 行 政 部 門	74
特 別 行 政 部 門	19
公 営 企 業 等 会 計 計	16
合 計	109

【一般行政職平均給料月額等】 (29. 4. 1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 043
平均年齢 (歳)	40. 7
平均経験年数 (年)	19. 8

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当 初	構成比	28年度 決 算	構成比
歳 入 計	8,049	100.0	6,059	100.0
地 方 税	845	10.5	873	14.4
地 方 交 付 税	2,851	35.4	2,940	48.5
国・県支出金	1,673	20.8	1,254	20.7
地方債(臨財債除く)	1,630	20.3	112	1.8
臨時財政対策債	166	2.1	160	2.6
繰 入 金	356	4.4	109	1.8
そ の 他	528	6.5	611	10.2
歳 出 計	8,049	100.0	5,853	100.0
義 務 的 経 費 計	2,625	32.6	2,641	45.1
人 件 費	882	11.0	859	14.6
扶 助 費	1,227	15.2	1,264	21.6
公 債 費	516	6.4	518	8.9
投 資 的 経 費 計	2,445	30.4	217	3.7
普 通 建 設 事 業 費	2,445	30.4	217	3.7
そ の 他 経 費 計	2,979	37.0	2,995	51.2
物 件 費	760	9.4	795	13.6
補 助 費 等	1,340	16.6	1,334	22.8
繰 出 金	708	8.8	680	11.6
そ の 他	171	2.2	186	3.2

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	3,968
財政力指数	0.246
経常収支比率	94.4
基金現在高	849
財政調整基金	678
減債基金	72
対標準財政規模 [※]	18.9%
その他特定目的基金	99
地方債現在高(臨財債含む)	4,717
地方債現在高(臨財債除く)	2,065

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

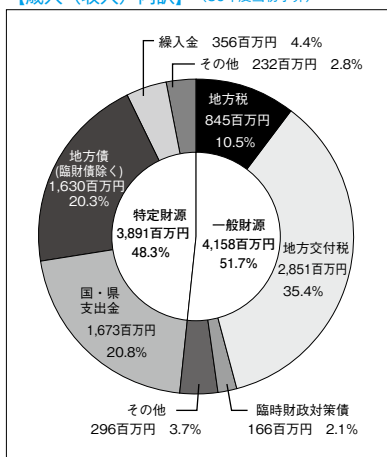
【健全化判断比率】

(28年度決算)(%)

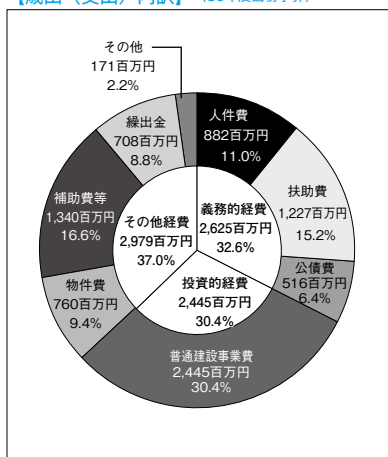
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	13.0 (25.0)
将来負担比率	127.7 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	鶴田町	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.25	0.28	0.33
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	94.4%	88.3%	90.8%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	13.0%	10.2%	12.0%
将来負担の状況 (将来負担比率)	127.7%	51.4%	78.6%
給与水準 (ラスパイレス指数)	97.4	95.8	96.4
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	6.93人	10.92人	6.87人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	123,954円	198,859円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	873	325	33	358	85	179	73	337	178
(構成比)	(100.0)	(37.2)	(3.8)	(41.0)	(9.7)	(20.5)	(8.4)	(38.6)	(20.4)
徴収率	91.4	92.4	98.2	92.9	83.5	83.5	100.0	86.6	98.3

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	284	284	0	0	—
下水道事業会計	758	605	153	452	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	83.0
道 路 舗 装 率	60.5
都市公園等 (人口1人当たり面積)	12.6
上 水 道 等 普 及 率	97.3
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	91.3

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	1		プ ー ル	1
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	6		野 球 場	2
	中 学 校	1		病 院	0
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 床 数	0
	公 民 館	1		診 療 所	5
	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は

市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
統合小学校・学校給食調理所建設事業	児童数減少に伴い、管内6小学校を1校に統合し、校舎及び屋内運動場、学校給食共同調理所を建設する	1,917
富士見湖パーク整備事業	津軽富士見湖パークを訪れる観光客の利便性、快適性向上のため、未舗装の駐車場の整備、トイレの洋式化、芝管理のための草刈機購入する	10
農産加工センター整備事業	既存施設の生産性を向上させるため、道の駅つたる敷地内にジュース製造施設を新築し、シードオイル研究開発及び見学可能な機能を追加した施設を整備する	406
地域おこし協力隊事業	スチューベンブドウの知名度不足を解消するため、地域おこし協力隊がスチューベン販売促進のための外部に向けた情報発信を行い、町のPRにもつなげる	8
「鶴の舞橋」観光客受入態勢強化事業	道の駅つたる「鶴の里あるじゃ」に新設した特産物直売所の観光案内ブースにガイドを配置。また、JR東日本「大人の休日倶楽部」の期間中、二次交通手段の利用料金を補助する	4

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
朝ごはん運動	ごはんを中心とした食生活の環境づくりと消費者に農産物を供給する体制づくり、子どもへの食育を推進し、健康で長寿の町づくりを目指す	58,642
つたるスチューベン販売促進事業	鶴田町が作付面積及び生産量日本一を誇るスチューベンブドウのブランド化を推進するため、大消費地への販路拡大を図ることを目的に実施する	2,295
「食卓に増やそう野菜、減らそう塩分」健康長寿のまちづくり事業	健康長寿のまちづくりを推進するため、町民に対して「減塩と野菜の多い食生活」を促進し、自主的な健康づくりへの意識改革や健康食への理解、生活習慣改善に取り組む	865
児童育成支援金支給事業	鶴田町に5年以上住所を有し、かつ2人以上の子を扶養している場合に、第3子以降の子から誕生祝金等の支援金を支給する	15,800
長寿祝金支給事業	鶴田町に30年以上住所を有する者で満95歳に達した方に祝い金と祝い状を贈呈。満100歳に達した方にゴールドメダルを贈呈する	13,011

【祭・行事】

鶴の舞橋桜まつり（4月28日～29日）、つたるまつり（8月中旬）、スチューベンぶどうまつり（10月中旬）、町民文化祭・いのちのまつり（11月中旬）、鶴風揚げ大会（1月2日・8月中旬）

【主な施設】


鶴の舞橋・富士見湖パーク、丹頂鶴自然公園、国際交流会館、保健福祉センター「鶴遊館」、道の駅つたる「鶴の里あるじゃ」、歴史文化伝承館

【名所・旧跡・著名人】

名 所	鶴の舞橋、津軽富士見湖、トドロッコ（モミの木、県天然記念物）
旧 跡	
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	スチューベンぶどう（作付面積全国第1位、生産量全国第1位、旬の時期11月～1月）、りんご、米
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	スチューベン加工品（ワイン、ジュース、こんにゃくゼリーなど）、りんごジュース、鶴の恩返し（純米吟醸酒）、大豆加工品（テンペ、バケツ豆腐）、米粉パン、びっくりパン

	所在地 〒037-0392 中泊町大字中里字紅葉坂209番地 電 話 (0173) 57-2111 F a x (0173) 57-3849			木	ヒバ	花	菊	鳥	ツバメ
	首 長 はまだて とよみつ 濱 館 豊光 (58歳) 第1期 任期33. 4. 23			姉妹都市提携 —					
副町長	横野 彰吾		議 長	兵庫 桂蔵					
議 員	現議員数 (0) 15	条例定数 [13] 15	任 期 平成 31. 1. 15	沿革 昭30. 3. 1 合併(中里町、内潟村、武田村) 昭41. 12. 1 境界変更(稲垣村大字下繁田の一部) 平17. 3. 28 中里町と小泊村が合併し中泊町となる					
				地域指定	③ ② ① ④ ⑤ ⑥				

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	14, 184	4, 476
22. 10. 1 (国調)	12, 743	4, 370
27. 10. 1 (国調)	11, 187	4, 118
30. 4. 1 (住基)	11, 302	5, 124

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

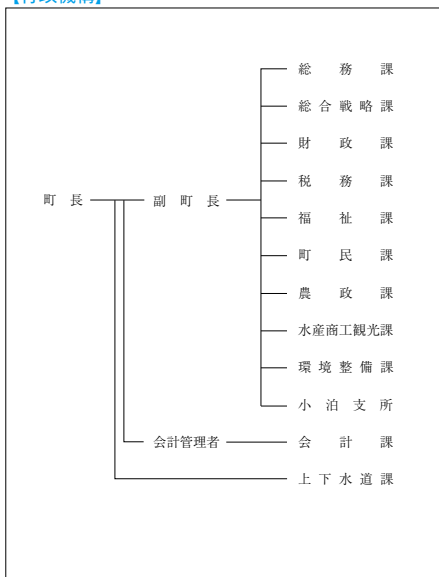
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 122	23. 9
第2次産業	1, 322	28. 2
第3次産業	2, 251	47. 9
計(分類不能分含む)	4, 744	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	51. 7人/km ²
人口伸率	△ 12. 2%
0～14歳人口割合	8. 6%
65歳以上人口割合	38. 4%

【行政機構】



【行政区域名積】(29.10.1現在)

216. 34 km ²

【職員数】(29.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	118
一 般 行 政 部 門	92
特 別 行 政 部 門	26
公 営 企 業 等 会 計 計	26
合 計	144

【一般行政職平均給料月額等】(29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 225
平均年齢(歳)	45. 3
平均経験年数(年)	24. 3

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当初	構成比	28年度 決算	構成比
歳 入 計	6,931	100.0	9,661	100.0
地方税	780	11.3	775	8.0
地方交付税	3,570	51.5	3,882	40.2
国・県支出金	1,141	16.5	1,277	13.2
地方債(臨財債除く)	678	9.8	2,296	23.8
臨時財政対策債	169	2.4	178	1.8
繰入金	0	0.0	579	6.0
その他	593	8.5	674	7.0
歳 出 計	6,931	100.0	9,508	100.0
義務的経費計	3,079	44.5	3,130	32.9
人件費	1,113	16.1	1,103	11.6
扶助費	810	11.7	960	10.1
公債費	1,156	16.7	1,067	11.2
投資的経費計	716	10.3	2,492	26.2
普通建設事業費	716	10.3	2,492	26.2
その他経費計	3,136	45.2	3,886	40.9
物件費	1,047	15.1	1,310	13.8
補助費等	1,265	18.3	1,188	12.5
繰出金	693	10.0	736	7.7
その他	131	1.8	652	6.9

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	4,660
財政力指数	0.197
経常収支比率	91.2
基金現在高	2,234
財政調整基金	1,440
減債基金	8
対標準財政規模 [※]	31.1%
その他特定目的基金	786
地方債現在高(臨財債含む)	12,778
地方債現在高(臨財債除く)	9,319

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

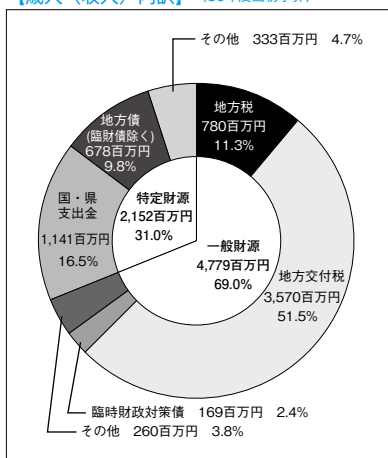
(28年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	9.2 (25.0)
将来負担比率	102.2 (350.0)

()内は早期健全化基準

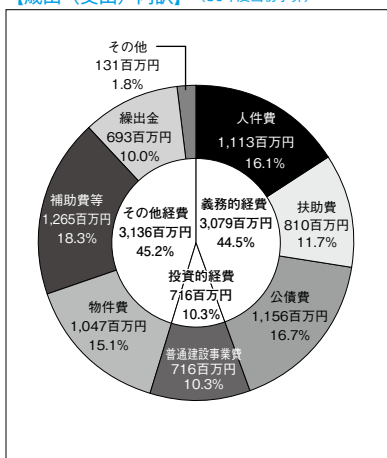
【歳入(収入)内訳】

(30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	中泊町	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	0.20	0.28	0.33
財政構造の弾力性(経常収支比率)	91.2%	88.3%	90.8%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	9.2%	10.2%	12.0%
将来負担の状況(将来負担比率)	102.2%	51.4%	78.6%
給与水準(ラスパイレス指数)	94.1	95.8	96.4
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	10.12人	10.92人	6.87人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	205,847円	198,859円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	775	288	33	321	92	150	61	303	151
(構成比)	(100.0)	(37.2)	(4.2)	(41.4)	(11.9)	(19.3)	(7.9)	(39.1)	(19.5)
徴収率	81.3	86.6	92.7	87.2	70.2	70.7	71.0	70.6	96.8

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名(法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業特別会計	360	286	74	14	—
会計名(法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
農業集落排水事業特別会計	41	41	0	35	—
漁業集落排水事業特別会計	24	23	0	20	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	24.2
道 路 舗 装 率	41.2
都市公園等(人口1人当たり面積)	29.0
上 水 道 等 普 及 率	99.2
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	21.6

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	0		プ ー ル	1
	こども園	0		陸上競技場	1
	小 学 校	4	野 球 場	2	
	中 学 校	2	病 院	0	
文 化	市民会館等	2	医 療	病 床 数	0
	公 民 館	3		診 療 所	12
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は

市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
中泊メバ活プロジェクト	中泊メバル膳の磨き上げやメバル料理グランプリの開催、メバル関連商品開発など、メバル推しで地域の活性化を図ります。	19
養殖推進プロジェクト	マツカワガレイ、岩ガキ、ホタテガレイの養殖、ナマコの幼生の放流を行い、漁業所得の安定化と向上を図ります。	22
子ども医療費無料化	これまで中学校卒業までの子どもの医療費が無料だったものを、高等学校等卒業（18歳に達する日以後の最初の3月31日）まで対象年齢を拡大する。	25
中里地区排水施設測量・調査事業	中里地区の豪雨による冠水を防ぐため、排水路を整備するための測量調査をします。	15

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
若手・中高生連携地域活性化事業	中里高校SBP（ソーシャル・ビジネス・プロジェクト）による地域活性化事業。H30年度は、ねぶた製作・運行による町おこし事業を実施。	2,569
津鉄ア・モーレ	中泊町・五所川原市の職員有志からなる、津鉄の利用促進に向けたアイデアを企画立案・実行するプロジェクトチーム。	2,850
なかどまり魅力発信創作事業	外国語に翻訳したパンフレットやSNSを活用し、外国人旅行客の誘客を図ります。	4,514

【祭・行事】

大沢内ため池ウォーク（4月中旬）、竜泊ラインウォーク（6月中旬）、ホテルまつり in なかどまり（7月上旬）、ビーチサッカー青森県大会inこどまり（7月下旬）、なかどまりまつり（8月上旬）、中泊町町民文化祭（10月下旬）、なかどまり冬まつり（1月下旬）
--

【主な施設】

運動公園、森林公園、ふれあいセンター（宿泊所）、滝ノ沢砂防愛ランド（キャンプ場）、バルナス（文化センター・図書館・博物館）、中泊町特産物直売所「ビューア」、徐福の里公園、道の駅「こどまり」、折腰内オートキャンプ場、小説「津軽」の像記念館
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	中里城跡史跡公園、大沢内ため池・湧きつば、七平展望台、十三湖岸公園、不動の滝、津軽三十三観音霊場（十四・十五・十六）、権現崎、竜泊ライン、眺瞰台、セツ滝、マリンパーク
旧 跡	
著 名 人	宝富士関（大相撲）、阿武咲関（同）、出羽の花（同、現・出来山親方）、三上寛（歌手）、横山ひでき（タレント）、木村巖（金多豆蔵人形一座3代目主宰者）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ブルーベリー（夏）、中里在来種ハトムギ（秋）、津軽海峡メバル（夏）、イカ（夏～冬）
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	中泊メバルの刺身と煮付け膳、メバル加工品、と漬、ヒノキチオール製品（アスナオール、入浴剤など）、イカ加工品（のしイカ、塩辛、沖漬）




のへじまち 野辺地町

市町村電算コード 024015

【キャッチフレーズ】 笑顔あふれるまち のへじ

H P アドレス <http://www.town.noheji.aomori.jp/>

	所在地 〒039-3131 野辺地町字野辺地123-1 電 話 (0175) 64-2111 F a x (0175) 64-9594		木 さくら	花 はまなす	鳥 かもめ
	首 長 なかや じゅんいち 中谷 純逸 (69歳) 第2期 任期31. 10. 26		姉妹都市提携 久喜市・埼玉県 H25. 8. 29		
副町長	松山 英樹	議 長	古林 輝信		
議 員	現議員数 (0) 10	条例定数 [] 12	任 期 平成 31. 4. 30		沿革 明30. 8. 28 町制施行
地域指定 (過) (辺) (農) (畜) (特) (半)					

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	15, 218	5, 880
22. 10. 1 (国調)	14, 314	5, 766
27. 10. 1 (国調)	13, 524	5, 565
30. 4. 1 (住基)	13, 450	6, 533

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

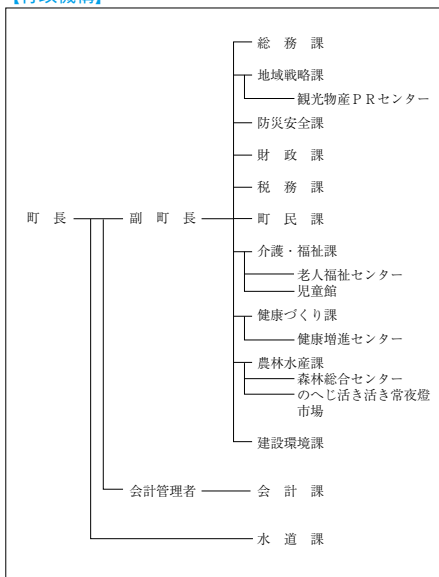
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	492	7. 9
第2次産業	1, 609	25. 8
第3次産業	4, 133	66. 3
計 (分類不能分含む)	6, 284	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	165. 6 人/km ²
人口伸率	△ 5. 5 %
0～14歳人口割合	10. 6 %
65歳以上人口割合	33. 8 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (29.10.1現在)

81. 68 km ²

【職員数】 (29.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	116
一 般 行 政 部 門	93
特 別 行 政 部 門	23
公 営 企 業 等 会 計 計	15
合 計	131

【一般行政職平均給料月額等】 (29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 892
〃 平均年齢 (歳)	39. 2
〃 平均経験年数 (年)	17. 8

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当 初	構成比	28年度 決 算	構成比
歳 入 計	6,393	100.0	6,366	104.0
地 方 税	1,280	20.0	1,331	20.9
地 方 交 付 税	2,120	33.2	2,239	35.2
国・県支出金	1,499	23.4	1,631	25.6
地方債(臨財債除く)	387	6.1	255	4.0
臨時財政対策債	188	2.9	186	2.9
繰 入 金	408	6.4	48	0.8
そ の 他	511	8.0	676	10.6
歳 出 計	6,393	100.0	6,312	100.0
義 務 的 経 費 計	2,698	42.2	2,545	40.3
人 件 費	1,003	15.7	984	15.6
扶 助 費	1,102	17.2	1,083	17.1
公 債 費	593	9.3	478	7.6
投 資 的 経 費 計	553	8.7	490	7.8
普通建設事業費	553	8.7	460	7.3
そ の 他 経 費 計	3,142	49.1	3,277	51.9
物 件 費	784	12.3	845	13.4
補 助 費 等	1,342	21.0	1,242	19.7
繰 出 金	680	10.6	671	10.6
そ の 他	336	5.2	519	8.2

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	3,775
財政力指数	0.38
経常収支比率	94.7
基金現在高	1,474
財政調整基金	723
減債基金	206
対標準財政規模 [※]	24.6%
その他特定目的基金	545
地方債現在高(臨財債含む)	6,255
地方債現在高(臨財債除く)	3,418

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

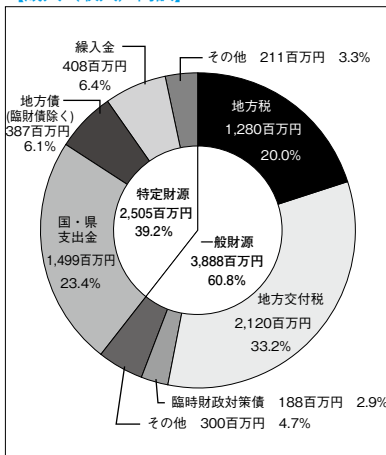
【健全化判断比率】

(28年度決算)(%)

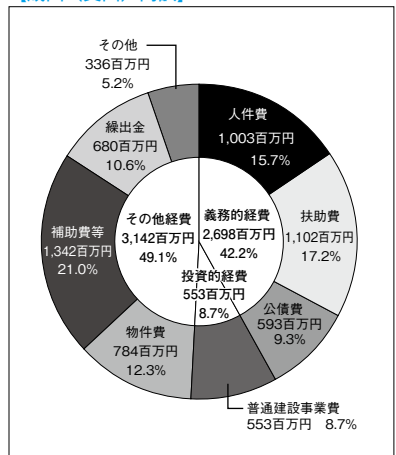
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	5.8 (25.0)
将来負担比率	50.0 (350.0)

()内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	野辺地町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.38	0.48	0.33
財政構造の弾力性（経常収支比率）	94.7%	87.5%	90.8%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	5.8%	7.9%	12.0%
将来負担の状況（将来負担比率）	50.0%	—	78.6%
給与水準（ラスパイレス指数）	96.5	96.4	96.4
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	8.43人	9.99人	6.87人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	128,680円	164,470円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	1,331	520	147	667	115	265	115	495	169
(構成比)	(100.0)	(39.1)	(11.0)	(50.1)	(8.7)	(19.9)	(8.6)	(37.2)	(12.7)
徴収率	95.6	95.9	99.1	96.6	93.0	93.2	93.2	93.2	99.2

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業特別会計	250	214	36	—	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業特別会計	25	25	0	25	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	45.4
道 路 舗 装 率	57.1
都市公園等（人口1人当たり面積）	18.9
上 水 道 等 普 及 率	99.5
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	53.3

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	1		プ ー ル	1
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	1
	小 学 校	3		野 球 場	2
	中 学 校	1		病 院	1
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 床 数	151
	公 民 館	2		診 療 所	13
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
新庁舎建設事業	災害時の防災拠点としての機能を第一優先し、窓口スペース、執務室の狭あい化や駐車場の不足など現庁舎の問題点を解決する。	194
新総合体育館建設事業	平成37年度開催予定である国民体育大会で、ハンドボール競技の開催を予定しており、総合運動公園に新たに総合体育館を建設する。	27
みちのく丸陸揚げ事業	復元北前型弁才船「みちのく丸」を野辺地町漁業へ陸揚げし、観光誘客に寄与することを目的とする。	10
ベイフロント計画推進事業	北前寄港地フォーラム開催事業などベイフロント計画に基づいた11事業を実施し、町の知名度アップに係る事業を展開する。	21
地域おこし協力隊（就農移住）事業	地域おこし協力隊（新規就農移住者）は野辺地葉つきこかぶを含む農産品の知名度向上、地域活性化や農業振興に寄与する活動を行う。	10

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
北前寄港地フォーラム活用事業	「北前寄港地フォーラム」の開催を契機に、「サイクリング」、「スキー」に視点を置いた誘客推進事業を実施する。	4,952
自主防災組織育成事業	地域の防災リーダーとなる防災士の育成と継続的な組織運営が行われるように活動経費の一部補助をし自主防災組織件数の増加を図る。	789
通院時タクシー利用料金助成事業	高齢者及び障害者が医療機関へ通院するために利用したタクシーの利用料金の一部を助成し、高齢者及び障害者の自立を支援する。	1,980
妊婦健康診査等交通費助成事業	妊婦の健康維持管理を支援するとともに、人口減少防止対策として妊婦健康検査に係る交通費、ハイリスク妊産婦に係る経費等を助成する。	2,861
縄文PR・活用事業	縄文（土偶関連）・行在所・北前船関連文化財の活用とPRを重点的に行い、町民に対して町の文化財への愛着心向上を目的とする。	218

【祭・行事】

春まつり（4月下旬～5月上旬）、のへじ常夜燈フェスタ（7月中旬）、のへじ祇園まつり（8月中旬）

【主な施設】


観光物産PRセンター、柴崎地区健康レクリエーション施設、十符ヶ浦海水浴場、まかど温泉スキー場、サンビレッジのへじ（奥内温水平ル）、のへじ活き活き常夜燈市場（産直施設）、歴史民俗資料館、復元北前型弁才船「みちのく丸」

【名所・旧跡・著名人】

名 所	愛宕公園、浜町の常夜燈、一里塚、日本最古の鉄道防雪林、馬門温泉、烏帽子岳、西光寺のしだれ桜
旧 跡	旧野村家住宅離れ「行在所」【国登録有形文化財（建造物）】、藩境塚、野辺地戦争戦死の墓所
著 名 人	柴崎岳（サッカー選手）、花咲ゆき美（演歌歌手）、伊東桃（タレント）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	野辺地葉つきこかぶ（5月～10月）、ちまきほたて、ながいも（7月）、トゲクリガニ（4月～6月）、ナマコ
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	かわらけつめい製品（けつめい茶、茶がゆ、かわらけつめい茶あいす、のへじ北前ラーメン）

	所在地 〒039-2792 七戸町字森ノ上131-4 電 話 (0176) 68-2111 F a x (0176) 68-2804		木 いちよう	花 つつじ	鳥 キジ
	首 長 こまた つとむ 小又 勉 (69歳) 第3期 任期33. 4. 23		姉妹都市提携 —		
副町長	似鳥 和彦	議 長	田嶋 輝雄		
議 員	現議員数 (1) 16	条例定数 [] 16	任 期 平成 31. 4. 25		
			沿革 平17. 3. 31 合併 (七戸町・天間林村)		
			地域指定 (過) (辺) (集) (農) (部)		

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	18, 471	5, 823
22. 10. 1 (国調)	16, 759	5, 713
27. 10. 1 (国調)	15, 709	5, 572
30. 4. 1 (住基)	15, 904	6, 785

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

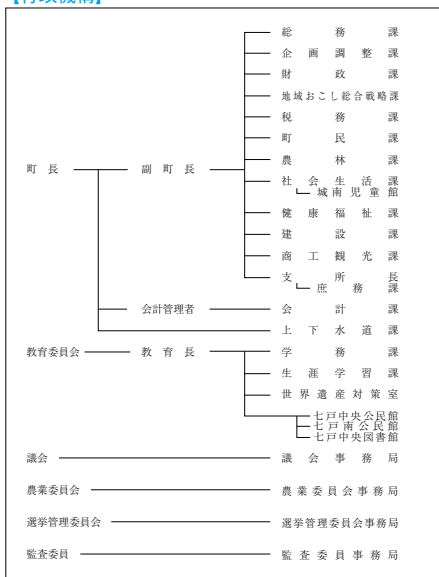
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 480	18. 9
第2次産業	1, 783	22. 7
第3次産業	4, 586	58. 4
計 (分類不能分含む)	7, 894	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	46. 6 人/km ²
人口伸率	△ 6. 3 %
0～14歳人口割合	10. 2 %
65歳以上人口割合	36. 2 %

【行政機構】



【行政区域面積】 (29.10.1現在)

337. 23 km²

【職員数】 (29.4.1現在)

(人)

普通会計計	156
一般行政部門	127
特別行政部門	29
公営企業等会計計	17
合 計	173

【一般行政職平均給料月額等】 (29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 061
平均年齢 (歳)	40. 7
平均経験年数 (年)	19. 5

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当初	構成比	28年度 決算	構成比
歳 入 計	9,474	100.0	10,750	100.0
地 方 税	1,984	20.9	1,966	18.3
地 方 交 付 税	3,500	36.9	4,214	39.2
国・県支出金	1,695	17.9	2,093	19.5
地方債(臨財債除く)	971	10.2	1,306	12.1
臨時財政対策債	200	2.1	158	1.5
繰 入 金	517	5.5	315	2.9
そ の 他	607	6.5	698	6.5
歳 出 計	9,474	100.0	10,556	100.0
義 務 的 経 費 計	3,489	36.8	3,711	35.2
人 件 費	1,315	13.9	1,348	12.8
扶 助 費	1,164	12.2	1,278	12.1
公 債 費	1,010	10.7	1,085	10.3
投 資 的 経 費 計	1,655	17.5	2,464	23.3
普通建設事業費	1,653	17.4	2,409	22.8
そ の 他 経 費 計	4,330	45.7	4,381	41.5
物 件 費	1,073	11.3	1,189	11.3
補 助 費 等	2,013	21.2	1,772	16.8
繰 出 金	1,153	12.2	1,134	10.7
そ の 他	91	1.0	286	2.7

【財政指数】 (28年度決算) (百万円、%)

標準財政規模	6,512
財政力指数	0.334
経常収支比率	89.3
基金現在高	2,238
財政調整基金	947
減債基金	40
対標準財政規模 [※]	15.2%
その他特定目的基金	1,251
地方債現在高(臨財債含む)	7,926
地方債現在高(臨財債除く)	5,187

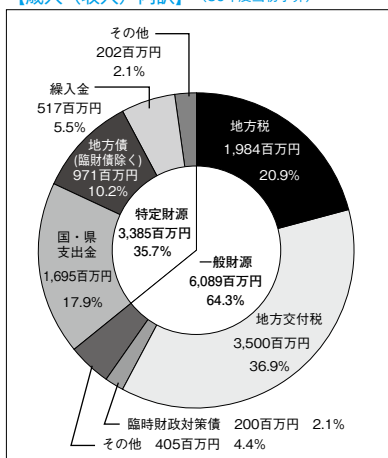
※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】 (28年度決算) (%)

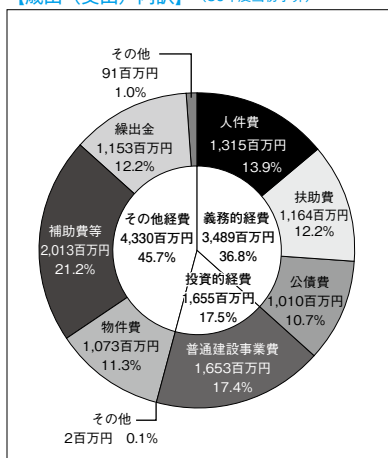
実質赤字比率	- (14.23)
連結実質赤字比率	- (19.23)
実質公債費比率	5.8 (25.0)
将来負担比率	12.5 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	七戸町	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.33	0.46	0.33
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	89.3%	86.4%	90.8%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	5.8%	9.1%	12.0%
将来負担の状況 (将来負担比率)	12.5%	44.9%	78.6%
給与水準 (ラスパイレス指数)	97.8	96.5	96.4
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	9.58人	9.31人	6.87人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	160,853円	161,334円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	1,966	491	84	575	171	305	717	1,193	198
(構成比)	(100.0)	(25.0)	(4.2)	(29.2)	(8.7)	(15.5)	(36.5)	(60.7)	(10.1)
徴収率	94.8	95.2	99.2	95.7	94.1	93.7	93.8	93.8	98.5

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	326	275	51	12	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
公共下水道事業特別会計	406	406	0	304	—
農業集落排水事業特別会計	63	63	0	57	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	54.6
道 路 舗 装 率	58.0
都市公園等 (人口1人当たり面積)	24.7
上 水 道 等 普 及 率	98.8
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	64.9

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	4
	幼 稚 園	1		プ ー ル	1
	こども園	0		陸上競技場	0
	小 学 校	4	野 球 場	1	
	中 学 校	2	医 療	病 院	1
市民会館等	0	病 床 数		120	
公 民 館	2	診 療 所		11	
文 化	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は

市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
七戸運動公園テニスコート等改修事業	老朽化した七戸運動公園テニスコート及び隣接トイレの改修工事を行います。	243
天間西小学校屋内運動場等大規模改修事業	老朽化した天間西小学校体育館の改修工事及び校舎内トイレの洋式化工事を行います。	204
七戸庁舎耐震改修事業	災害対策拠点の整備と安全確保を目的に、七戸町役場七戸庁舎の耐震補強改修工事を行います。	187
健康増進事業	生活習慣病や介護予防に関する事業のほか、各種がん検診、心の健康づくりに関する事業を実施します。	59
野菜生産力向上対策事業	農業の複合経営促進及び活力ある野菜産地づくりを目的として、「野菜生産力5ヶ年計画」に基づき、各種事業を実施します。	27

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
子育て支援事業	小・中学生の給食費無料化、中学生までの医療費助成等を実施し、子育て世帯を支援します。	79,800
地域DMO推進事業	滞在型観光の推進や地域資源のブランド化に取り組む団体に対し、補助金を交付し、町内の消費拡大を目指します。	20,990
農業次世代人材投資事業	新規就農者を対象に、農業を始めてから経営が安定するまでの最長5年間、各種補助を実施します。	16,500
定住促進事業	町内民間住宅へ転居する新婚世帯や子育て世帯への家賃補助や新築住宅建設費の補助、若者世代向けの移住・交流促進事業を実施します。	5,360
七戸町社長系女子推進事業	町内や近隣市町村の女性経営者との交流の場を設け、町内の女性経営者の増加及びそのコミュニティ形成の推進を図ります。	362

【祭・行事】

<p>しちのへ春まつり（4月下旬～5月中旬）、ピザカーニバル（5月下旬）、しちのへバラまつり（6月下旬～7月上旬）、しちのへ夏まつり（8月中旬）、しちのへ秋まつり（9月上旬）、ホワイトバトル（2月上旬）、旧正まける日（2月上旬）</p>
--

【主な施設】

<p>東北新幹線七戸十和田駅、鷹山宇一記念美術館、道の駅しちのへ、東八甲田ローズカントリー、東八甲田家族旅行村、七戸町営スキー場、七戸町中央公園</p>
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	天王神社（つつじ）、県天然記念物銀南木、つつじロード、県史跡一里塚、ハッピーファーム
旧 跡	国史跡七戸城跡、国史跡二ツ森貝塚
著 名 人	鷹山宇一（洋画家）、榎哲夫（医者）、大島親方（元関脇魁輝）、橋本武広（元プロ野球選手）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ながいも、マイルドにんにく、熟成黒にんにく、アピオス、トマト、みよこ米、七戸短角牛、NAMIKI和牛
伝 統 工 芸 品	南部裂織り
そ の 他	駒まんじゅう、そば、地酒（駒泉・作田）



	所在地 〒039-2392 六戸町大字犬落瀬字前谷地60 電 話 (0176) 55-3111 F a x (0176) 55-3112			木 楓	花 やまざくら	鳥 ひばり
	首 長 よしだ ゆたか 吉田 豊 (68歳) 第7期 任期32. 1. 27			姉妹都市提携 —		
副町長	保土澤 正教		議 長	円子 徳通		
議 員	現議員数 (0) 12	条例定数 [] 12	任 期 平成 31. 4. 30	沿革 昭32. 10. 1 町制施行		
				地域指定	Ⓐ Ⓑ	

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	10, 430	3, 231
22. 10. 1 (国調)	10, 241	3, 307
27. 10. 1 (国調)	10, 423	3, 570
30. 4. 1 (住基)	10, 981	4, 380

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

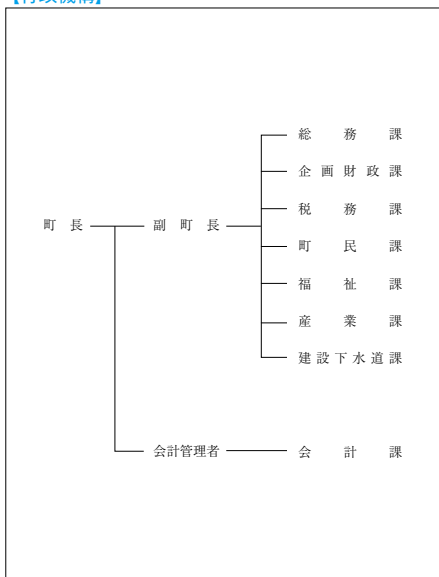
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 105	20. 7
第2次産業	1, 335	25. 0
第3次産業	2, 904	54. 3
計 (分類不能分含む)	5, 378	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	124. 2 人/km ²
人口伸率	1. 8 %
0～14歳人口割合	12. 7 %
65歳以上人口割合	31. 3 %

【行政機構】



【行政区域名積】(29.10.1現在)

83. 89 km ²

【職員数】(29.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	81
一 般 行 政 部 門	69
特 別 行 政 部 門	12
公 営 企 業 等 会 計 計	33
合 計	114

【一般行政職平均給料月額等】(29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 017
平均年齢(歳)	39. 9
平均経験年数(年)	18. 2

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当初	構成比	28年度 決算	構成比
歳 入 計	6,238	100.0	6,030	100.0
地 方 税	1,260	20.2	1,243	20.6
地 方 交 付 税	1,958	31.4	2,194	36.4
国・県支出金	1,316	21.1	1,245	20.6
地方債(臨財債除く)	321	5.1	180	3.0
臨時財政対策債	160	2.6	156	2.6
繰 入 金	815	13.1	355	5.9
そ の 他	408	6.5	657	10.9
歳 出 計	6,238	100.0	5,839	100.0
義 務 的 経 費 計	2,319	37.2	2,149	36.8
人 件 費	732	11.7	693	11.9
扶 助 費	1,106	17.8	949	16.2
公 債 費	481	7.7	507	8.7
投 資 的 経 費 計	1,213	19.4	748	12.8
普 通 建 設 事 業 費	1,213	19.4	718	12.3
そ の 他 経 費 計	2,706	43.4	2,942	50.4
物 件 費	950	15.2	875	15.0
補 助 費 等	682	10.9	681	11.6
繰 出 金	1,019	16.3	862	14.8
そ の 他	55	1.0	524	9.0

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	3,557
財政力指数	0.351
経常収支比率	88.9
基金現在高	2,763
財政調整基金	855
減債基金	881
対標準財政規模 [※]	48.8%
その他特定目的基金	1,027
地方債現在高(臨財債含む)	4,779
地方債現在高(臨財債除く)	2,643

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

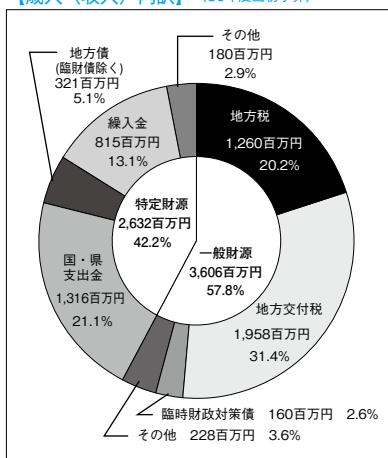
【健全化判断比率】

(28年度決算)(%)

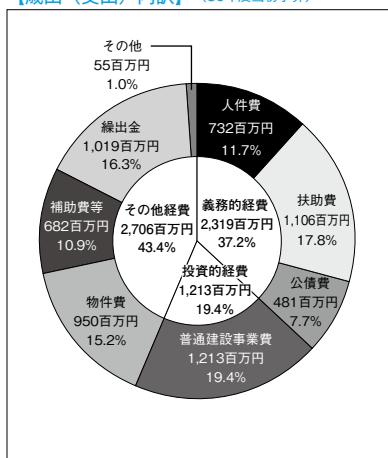
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	10.5 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	六戸町	類似団体	県内平均
財政力（財政力指数）	0.35	0.28	0.33
財政構造の弾力性（経常収支比率）	88.9%	88.3%	90.8%
公債費負担の状況（実質公債費比率）	10.5%	10.2%	12.0%
将来負担の状況（将来負担比率）	—	51.4%	78.6%
給与水準（ラスパイレス指数）	97.8	95.8	96.4
定員管理の状況（人口千人当たり職員数）	7.37人	10.92人	6.87人
人件費・物件費等の状況（人口1人当たり人件費・物件費等決算額）	140,696円	198,859円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	1,243	391	55	446	131	255	275	661	136
(構成比)	(100.0)	(31.5)	(4.4)	(35.9)	(10.6)	(20.5)	(22.1)	(53.2)	(10.9)
徴収率	96.1	96.9	98.4	97.1	86.7	94.3	100.0	94.9	99.1

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名（法 適）	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
国民健康保険病院事業特別会計	222	231	△10	102	—
会計名（法非適）	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業特別会計	287	287	—	229	—
農業集落排水事業特別会計	133	133	—	120	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	49.2
道 路 舗 装 率	48.1
都市公園等（人口1人当たり面積）	44.2
上 水 道 等 普 及 率	87.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	88.7

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	2		プ ー ル	1
	こども園	0		陸上競技場	1
	小 学 校	3	野 球 場	2	
	中 学 校	2	病 院	0	
文 化	市民会館等	1	医 療	病 床 数	0
	公 民 館	2		診 療 所	9
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は

市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
総合体育館大規模改修事業	総合体育館の経年劣化解消のため大規模改修を実施する。平成30年度は体育館内部の改修工事を行う。	360
大曲小学校増築事業	児童数が増加し教室数が不足している大曲小学校の校舎増築を行う。	283
庁舎エレベーター設備設置事業	役場庁舎のバリアフリー化を推進するため、新規にエレベーターを設置する。	44
図書館エアコン改修事業	図書館内のエアコン及びボイラー設備が老朽化していることから、冷暖房対応のエアコンを設置する。	47
いこいの広場改修事業	隣接する施設の駐車場が手狭であるため、いこいの広場の一部を駐車スペースとして拡張し、利用者の利便性・安全性を図る。	11

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
農業散布用ドローン技能教習費用助成事業	今後拡大が見込まれるドローンによる農薬散布について、その技能研修費用の一部を助成する。	500
ろくのへブランド推進事業	ろくのへブランドを推進するため六戸ブランド研究会が実施する各種イベントや特産品開発に係る経費について支援する。	5,216
ろくのへ元気アップポイント事業	町民の健康づくり推進のため健診など健康づくり事業の際にポイントを付与し、楽しく健康づくりを行う環境整備を図る。	1,248
電子母子手帳サービス事業	妊産婦と子どもの健康データ記録・管理や予防接種の通知などができるスマートフォン向けの電子母子手帳サービスを導入する。	259
5歳児健診事業	3歳児健診後から就学時健診までの間に健康診査・健康相談を実施し、子どもの課題の早期発見や早期支援の機会を設ける一助とする。	504

【祭・行事】

春まつり(4月～5月)、サマーフェスティバル(7月)、町民運動会(8月)、秋まつり(9月)、六興祭(9月)、メイプルタウンフェスタ(11月)
--

【主な施設】

道の駅ろくのへ(メイプルふれあいセンター)、総合運動公園(メイプルスタジアム)、総合体育館、B&G海洋センター、十和田国際カントリークラブ、サテライト六戸(場外車券場)
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	星野リゾート青森屋、旧渋沢邸、館野公園、旧苔米地家
旧 跡	
著 名 人	第37代木村庄之助(立行司)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	青森シャモロック ザ・プレミアム#6、大玉にんにく、長いも、ごぼう、にんじん、行者菜
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	黒にんにく、匠にんにく、長いも焼酎、トマトジュース



	所在地 〒039-4145 横浜町字寺下35 電話 (0175) 78-2111 F a x (0175) 78-2118	木 つきげやき	花 菜の花	鳥 浜子ドリ
	首 長 の ぎか みつる 野坂 充 (67歳) 第4期 任期32. 12. 11	姉妹都市提携 —	魚 横浜なまこ	
副町長 新渡 喜広	議 長 大澤 弘悦	沿革 昭31. 11. 15 境界変更 六ヶ所村大字尾敷の一部 昭33. 4. 1 町制施行		
議 員 現議員数 (0) 10	条約定数 [] 10	任 期 平成 31. 4. 29	地域指定 (過) (辺) (集) (農) (手)	

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	5,097	1,872
22. 10. 1 (国調)	4,881	1,884
27. 10. 1 (国調)	4,535	1,785
30. 4. 1 (住基)	4,599	2,095

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

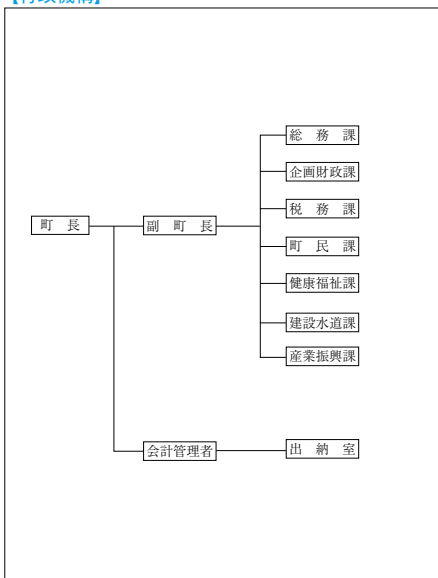
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	753	33.0
第2次産業	580	25.4
第3次産業	947	41.5
計 (分類不能分含む)	2,308	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	35.9 人/km ²
人口伸率	△ 7.1 %
0～14歳人口割合	9.8 %
65歳以上人口割合	36.4 %

【行政機構】



【行政区域名積】(29.10.1現在)

126.38 km ²

【職員数】(29.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	67
一 般 行 政 部 門	57
特 別 行 政 部 門	10
公 営 企 業 等 会 計 計	11
合 計	78

【一般行政職平均給料月額等】(29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2,865
平均年齢 (歳)	38.7
平均経験年数 (年)	17.6

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当 初	構成比	28年度 決 算	構成比
歳 入 計	4,444	100.0	4,635	100.0
地 方 税	558	12.6	588	12.7
地 方 交 付 税	1,430	32.2	1,721	37.1
国・県支出金	1,130	25.4	1,344	29.0
地方債(臨財債除く)	608	13.7	312	6.7
臨時財政対策債	90	2.0	87	1.9
繰 入 金	388	8.7	291	6.3
そ の 他	240	5.4	292	6.3
歳 出 計	4,444	100.0	4,531	100.0
義 務 的 経 費 計	1,386	31.2	1,318	29.1
人 件 費	600	13.5	596	13.2
扶 助 費	383	8.6	390	8.6
公 債 費	403	9.1	332	7.3
投 資 的 経 費 計	1,308	29.4	1,345	29.7
普 通 建 設 事 業 費	1,308	29.4	1,345	29.7
そ の 他 経 費 計	1,750	39.4	1,868	41.2
物 件 費	656	14.8	657	14.5
補 助 費 等	672	15.1	600	13.2
繰 出 金	300	6.8	332	7.3
そ の 他	122	2.7	279	6.2

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	2,268
財政力指数	0.229
経常収支比率	85
基金現在高	2,901
財政調整基金	1,931
減債基金	558
対標準財政規模 [※]	109.7%
その他特定目的基金	412
地方債現在高(臨財債含む)	3,336
地方債現在高(臨財債除く)	1,711

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

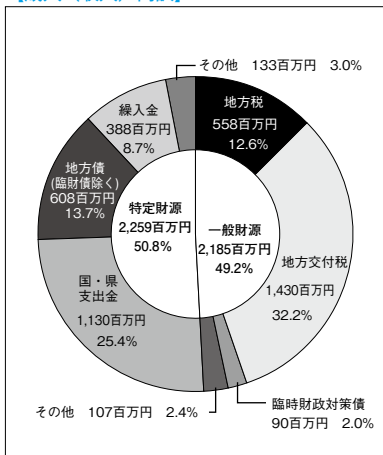
(28年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	5.1 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

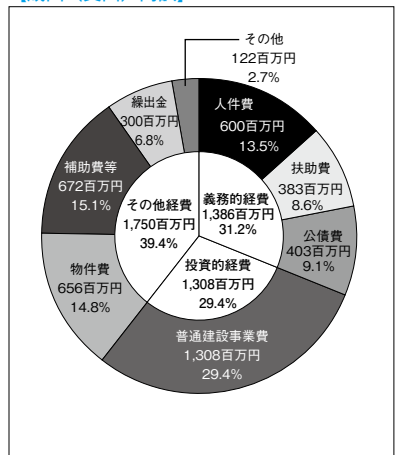
【歳入(収入)内訳】

(30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	横浜町	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	0.23	0.18	0.33
財政構造の弾力性(経常収支比率)	85.0%	81.2%	90.8%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	5.1%	7.4%	12.0%
将来負担の状況(将来負担比率)	—	—	78.6%
給与水準(ラスパイレス指数)	98.9	95.2	96.4
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	14.20人	21.75人	6.87人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	262,752円	407,403円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	588	187	77	264	29	96	133	258	66
(構成比)	(100.0)	(31.8)	(13.1)	(44.9)	(5.0)	(16.3)	(22.6)	(43.9)	(11.2)
徴収率	95.5	96.8	99.6	97.6	86.0	86.0	100.0	92.7	98.9

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名(法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	89	81	7	7	0.0
会計名(法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
農業集落排水事業特別会計	62	62	0	20	0.0
下水道事業特別会計	9	9	0	9	0.0

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	52.7
道 路 舗 装 率	66.4
都市公園等(人口1人当たり面積)	7.0
上 水 道 等 普 及 率	81.0
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	32.7

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	1		プ ー ル	0
	こども園	0		陸上競技場	0
	小 学 校	1		野 球 場	0
	中 学 校	1		病 院	0
文 化	市民会館等	0	医 療	病 床 数	0
	公 民 館	1		診 療 所	3
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は

市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
横浜町地区漁港施設機能強化事業	百目木漁港の漂砂対策のため、防砂堤を延長し整備する	255
旧給食センター等解体工事	旧給食センターの解体工事を行う	90
町道新町旭町線泊海道踏切拡幅事業	町内の該当地区の踏切を拡幅し、整備する	126
庁舎耐震補強及び改修工事	庁舎の耐震補強工事、改修工事を行う	268
町営住宅建設・解体工事	町営住宅の建設と解体を実施	137

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
菜の花フェスティバル運営事業	横浜町大豆田地区において菜の花が見頃となる5月第3土曜日、日曜日に開催。マラソン大会をはじめ迷路等多彩なイベントを実施	19,180
ふるさとのまつり運営事業	町内各地において、いも煮会、魚のつかみ取り大会、夏休みちびっこふれあい広場、花火大会など様々なイベントを実施	8,647
町制施行60周年記念事業	町制施行60周年を記念して式典を実施	12,100
子ども医療費助成事業	0から18歳（高校生）の通院・入院に係る医療費一部負担額を無料にする（保険診療の自己負担分）	14,000
農産物集荷等業務	道の駅を拠点として商品の宅配や販売、農産物等の集荷を行うサービスを実施	1,963

【祭・行事】

菜の花摘み体験（4月中旬）、菜の花フェスティバル（5月第3週土曜日、日曜日）、横浜町ふるさとのまつり（8月14日）、八幡神社例大祭（9月14日～18日）
--

【主な施設】

道の駅よこはま「菜の花プラザ」、自然苑、砂浜海岸コテージ、ふれあいセンター、トレーニングセンター、交流館「どんどりの里」、特産物加工センター
--


【名所・旧跡・著名人】

名 所	八幡神社、三保野公園、吹越烏帽子、砂浜海岸海水浴場、なたね島、菜の花畑
旧 跡	牛の沢不動尊
著 名 人	秋田ひろむ（「amazarashi」ボーカル）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ながいも（春・秋）、ばれいしょ、ホタテ、横浜なまこ
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	ナタネ油、菜の花はちみつ、菜の花ドーナツ、地酒「菜の花紀行」



	所在地 〒039-2492 東北町上北南四丁目32-484 電 話 (0176) 56-3111 F a x (0176) 56-3110		木 甲地赤松	花 さくら	鳥 はくちょう
	首 長 えびな こうじ 蛸名 鉦治 (58歳) 第1期 任期33. 4. 23		沿革 平17. 3. 31 合併 東北町、上北町		
副町長	向井 正弘	議 長	甲地 昇		
議 員	現議員数 (0) 15	条例定数 [] 16	任 期 平成 30. 9. 30		地域指定 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	20, 016	6, 020
22. 10. 1 (国調)	19, 106	6, 007
27. 10. 1 (国調)	17, 955	5, 974
30. 4. 1 (住基)	17, 804	7, 214

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

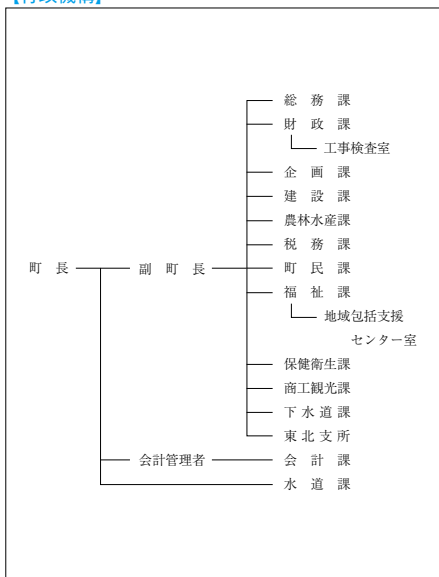
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	2, 268	25. 4
第2次産業	2, 087	23. 4
第3次産業	4, 567	51. 2
計 (分類不能分含む)	9, 004	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	55. 0 人/km ²
人口伸率	△ 6. 0 %
0～14歳人口割合	11. 2 %
65歳以上人口割合	33. 8 %

【行政機構】



【行政区域名積】(29.10.1現在)

326. 50 km ²

【職員数】(29.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	155
一 般 行 政 部 門	126
特 別 行 政 部 門	29
公 営 企 業 等 会 計 計	29
合 計	184

【一般行政職平均給料月額等】(29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 016
平均年齢(歳)	40. 4
平均経験年数(年)	19. 1

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当初	構成比	28年度 決算	構成比
歳 入 計	12,537	100.0	13,059	100.0
地 方 税	1,716	13.7	1,747	13.4
地 方 交 付 税	4,050	32.3	4,858	37.2
国・県支出金	3,245	25.9	3,235	24.8
地方債(臨財債除く)	1,114	8.9	872	6.7
臨時財政対策債	280	2.2	286	2.2
繰 入 金	1,158	9.2	1,074	8.2
そ の 他	974	7.8	987	7.5
歳 出 計	12,537	100.0	12,718	100.0
義 務 的 経 費 計	3,597	28.7	3,709	29.2
人 件 費	1,275	10.2	1,288	10.2
扶 助 費	974	7.7	947	7.4
公 債 費	1,348	10.8	1,474	11.6
投 資 的 経 費 計	3,089	24.6	2,770	21.8
普通建設事業費	3,087	24.6	2,708	21.3
そ の 他 経 費 計	5,851	46.7	6,239	49.0
物 件 費	1,630	13.0	1,450	11.4
補 助 費 等	2,494	19.9	2,248	17.7
繰 出 金	1,313	10.5	1,354	10.6
そ の 他	414	3.3	1,187	9.3

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	6,956
財政力指数	0.283
経常収支比率	87.5
基金現在高	3,576
財政調整基金	1,508
減債基金	426
対標準財政規模 [※]	27.8%
その他特定目的基金	1,642
地方債現在高(臨財債含む)	12,744
地方債現在高(臨財債除く)	8,123

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

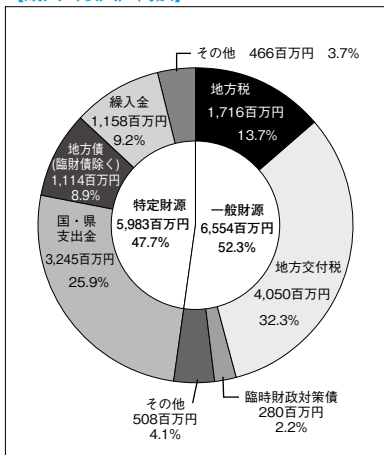
【健全化判断比率】

(28年度決算)(%)

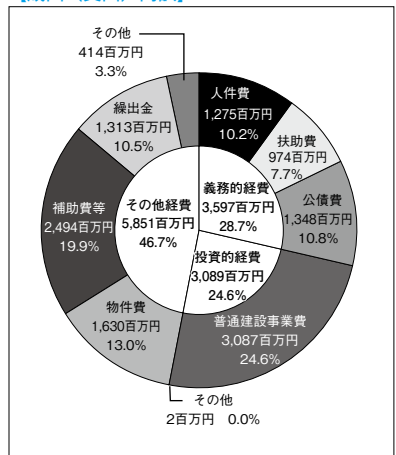
実質赤字比率	- (14.06)
連結実質赤字比率	- (19.06)
実質公債費比率	9.8 (25.0)
将来負担比率	92.4 (350.0)

()内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	東北町	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.28	0.35	0.33
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	87.5%	88.3%	90.8%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	9.8%	9.1%	12.0%
将来負担の状況 (将来負担比率)	92.4%	24.0%	78.6%
給与水準 (ラスパイレス指数)	97.8	95.9	96.4
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	8.49人	10.59人	6.87人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	159,805円	185,415円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	1,747	596	75	671	145	342	355	842	234
(構成比)	(100.0)	(34.1)	(4.3)	(38.4)	(8.3)	(19.6)	(20.3)	(48.2)	(13.4)
徴収率	90.1	89.9	97.9	90.8	87.9	87.9	87.9	87.9	96.4

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
上水道事業会計	181	169	12	—	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	243	238	4	76	—
公共下水道事業特別会計	737	732	6	270	—
農業集落排水事業特別会計	106	105	1	65	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	65.7
道 路 舗 装 率	60.1
都市公園等 (人口1人当たり面積)	56.5
上 水 道 等 普 及 率	99.9
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	76.8

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	0		プ ー ル	3
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	1
	小 学 校	5		野 球 場	3
	中 学 校	2		病 院	1
文 化	市 民 会 館 等	2	医 療	病 床 数	110
	公 民 館	2		診 療 所	13
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は
市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
東北小学校改築事業	平成31年4月開校予定の東北小学校校舎の改築工事を実施する	1,340
補給支処周辺障害防止事業	防衛施設の設置に伴う障害防止対策として、河川改修事業を実施する	473
特定防衛施設周辺整備事業	公共用施設の整備や生活環境の改善のための道路整備等を実施する	105
乳幼児～高校生医療費助成事業	子育て費用の負担軽減を図り、高校生以下の子どもの保健および生活環境の向上を目的に通院・入院にかかった医療費を助成する	73
学校給食費給付金	学校給食を受ける児童生徒の保護者の経済負担を軽減し、子育てを支援することを目的に学校給食費の全部または一部を交付する	61

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
赤ちゃん祝金	出生児の健やかな成長を目的に、第二子以降のおさんが誕生した保護者に対して赤ちゃん祝金を支給する	20,500
新婚世帯定住促進支援事業	若者の定住を促進するために、町内の民間賃貸住宅に入居する新婚夫婦世帯に対して家賃の一部を補助する	6,000
任意インフルエンザ予防接種助成事業	個人の発症、重症化を予防し、併せてまん延を防ぐことを目的に1歳から中学生までを対象にインフルエンザ予防接種1回分を助成する	5,654
妊婦健康診査通院費助成金	妊婦およびその家族が安心して子どもを出産できる環境づくりを推進するため、通院費の一部を助成する	1,750
しじみ貝種苗生産事業費補助金	しじみ貝の資源維持および増加のため、生育調査や種苗を放流する。	1,500

【祭・行事】

桜まつり（4月下旬～5月上旬）、湖水まつり（7月下旬）、東北町秋まつり（8月下旬）、日の本中央まつり（9月中旬）、生き活き産業文化まつり（11月上旬）

【主な施設】

東北町武道館、小川原湖ふれあい村、小川原湖公園、わかさぎ公園、みどりの大地とロマンの森公園、道の駅おがわら湖、総合運動公園、歴史民俗資料館、日本中央の碑保存館、小川原湖交流センター「宝湖館」、かやぶき家屋「まなか」

【名所・旧跡・著名人】

名 所	日本中央の碑（つばのいしぶみ）、明治天皇親巡跡
旧 跡	東道ノ上遺跡、古屋敷貝塚、長者久保遺跡
著 名 人	大塚甲山（詩人）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ナガイモ、小川原湖産大和しじみ（地理的表示G I 登録）、シラウオ（漁獲量全国一位）、ワカサギ（漁獲量全国一位）
伝 統 工 芸 品	湖久焼
そ の 他	佃煮、焼酎（ヤーコン）、あおい森の牛乳、南部せんべい



所在地 〒039-3212
六ヶ所村大字尾駈字野附475
電 話 (0175) 72-2111
F a x (0175) 72-2603

首 長
と だ まもる
戸 田 衛 (71歳)
第2期 任期34. 7. 6

木 黒松 花 ニッコウキスゲ 鳥 オジロワシ

姉妹都市提携
ヴァーレン市（ドイツ）H 6. 4. 22（友好都市協定）

沿革
明治22年の町村制施行により、倉内村・平沼村・鷹架村・尾駈村・出戸村・泊村の6村を統一し、六ヶ所村となる。

副村長	橋本 晋	議 長	橋本 隆春
議 員	現議員数 (0) 18	条例定数 [] 18	任 期 平成 31. 4. 29

地域指定 ② ③ ④ ⑤

(平成30年7月7日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	11, 401	4, 729
22. 10. 1 (国調)	11, 095	4, 751
27. 10. 1 (国調)	10, 536	4, 683
30. 4. 1 (住基)	10, 459	4, 823

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

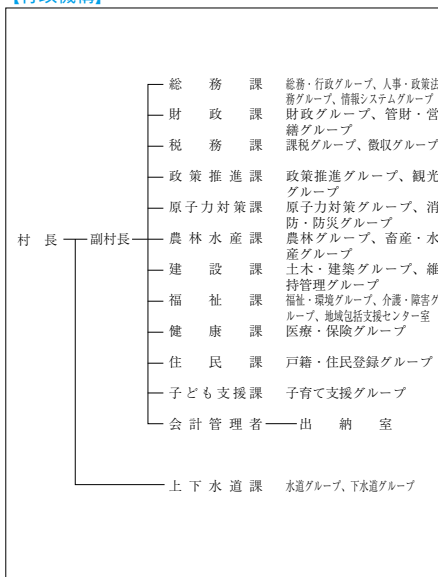
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	787	13. 0
第2次産業	2, 346	38. 7
第3次産業	2, 931	48. 3
計 (分類不能分含む)	6, 095	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	41. 7 人/km ²
人口仲率	△ 5. 0 %
0～14歳人口割合	12. 4 %
65歳以上人口割合	23. 3 %

【行政機構】



【行政区域名積】(29.10.1現在)

252. 68 km ²

【職員数】(29.4.1現在) (人)

普通会計計	196
一般行政部門	165
特別行政部門	31
公営企業等会計計	27
合 計	223

【一般行政職平均給料月額等】(29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	2, 800
平均年齢(歳)	38. 0
平均経験年数(年)	16. 6

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当初	構成比	28年度 決算	構成比
歳 入 計	14,410	100.0	16,221	100.0
地 方 税	8,075	56.0	8,165	50.3
地 方 交 付 税	9	0.1	26	0.2
国・県支出金	3,869	26.8	5,442	33.5
地方債(臨財債除く)	0	0.0	0	0.0
臨時財政対策債	0	0.0	0	0.0
繰 入 金	1,581	11.0	1,516	9.3
そ の 他	876	6.1	1,072	6.7
歳 出 計	14,410	100.0	15,995	100.0
義 務 的 経 費 計	3,069	21.3	3,094	19.4
人 件 費	1,834	12.7	1,816	11.4
扶 助 費	586	4.1	640	4.0
公 債 費	649	4.5	638	4.0
投 資 的 経 費 計	3,944	27.4	5,638	35.2
普通建設事業費	3,944	27.4	5,569	34.8
そ の 他 経 費 計	7,397	51.3	7,263	45.4
物 件 費	2,889	20.0	2,311	14.4
補 助 費 等	2,644	18.3	2,584	16.2
繰 出 金	400	2.8	444	2.8
そ の 他	1,464	10.2	1,924	12.0

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	8,227
財政力指数	1.648
経常収支比率	69.5
基金現在高	12,227
財政調整基金	7,356
減債基金	2,796
対標準財政規模 [※]	123.4%
その他特定目的基金	2,075
地方債現在高(臨財債含む)	5,250
地方債現在高(臨財債除く)	5,250

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

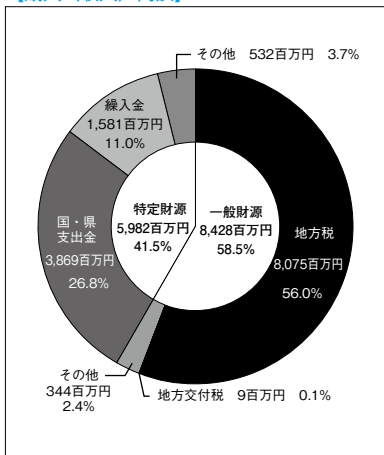
(28年度決算)(%)

実質赤字比率	- (13.69)
連結実質赤字比率	- (18.69)
実質公債費比率	5.4 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

()内は早期健全化基準

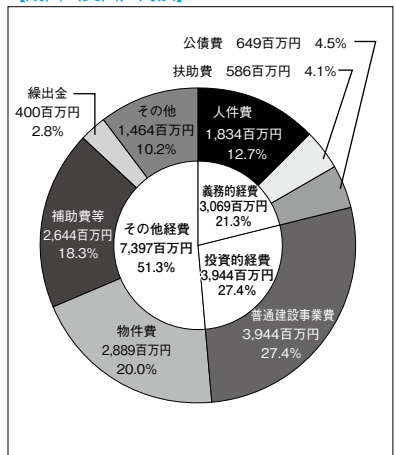
【歳入(収入)内訳】

(30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	六ヶ所村	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	1.65	0.46	0.33
財政構造の弾力性(経常収支比率)	69.5%	86.7%	90.8%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	5.4%	9.2%	12.0%
将来負担の状況(将来負担比率)	—	38.5%	78.6%
給与水準(ラスパイレス指数)	97.3	96.4	96.4
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	18.57人	10.19人	6.87人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	401,637円	173,377円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	8,165	519	324	843	274	4,009	2,650	6,933	389
(構成比)	(100.0)	(6.3)	(4.0)	(10.3)	(3.4)	(49.1)	(32.4)	(84.9)	(4.8)
徴収率	99.3	95.5	100.0	97.2	99.5	99.5	99.7	99.6	99.7

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名(法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	281	256	25	0	—
農業集落排水事業会計	112	107	5	83	—
下水道事業会計	827	804	23	512	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	78.0
道 路 舗 装 率	78.1
都市公園等(人口1人当たり面積)	108.3
上 水 道 等 普 及 率	100.7
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	98.6

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	4	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	0		プ ー ル	3
	こ だ も 園	2		陸 上 競 技 場	1
	小 学 校	4	野 球 場	2	
	中 学 校	4	医 療	病 院	0
市 民 会 館 等	1	病 床 数		0	
公 民 館	11	診 療 所		9	
文 化	図 書 館	4			

※福祉・教育・文化施設は
市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
(仮称)尾駮地区コミュニティセンター整備事業	各地域住民の集会、研修、会議及び児童生徒の健全育成等の多目的コミュニティセンターを整備し、地域福祉向上及び振興に寄与する	563
南こども園整備事業	村立保育所を新たに保育所型こども園として整備し、子育て環境の充実やニーズに対応し、園児の保育環境、地域住民の生活環境に寄与する	796
(仮称)尾駮レイクサイドパーク整備事業	村民の身近な住観光(住みながら観光)と徒歩で楽しむ観光地として、尾駮沼北側周辺に散策路、広場等を整備する	404
高齢者生活福祉センター改修事業	当該施設の屋根、外壁、浴室、機械設備などの不良箇所を31年度までの2か年に渡り改修工事を実施する	170
千歳平3号線外1整備事業	車両等における安全性確保及び適正な道路管理を図るため、道路改良、側溝改修、雨水管補修等を実施する	253

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
六ヶ所村七戸十和田駅間乗合タクシー運行事業	移動需要に対応した二次交通手段を確保することで利便性の向上を図るため、六ヶ所村と七戸十和田駅間で事前予約制乗合タクシーを運行する	5,144
住宅用新エネルギー設備導入支援事業	自然エネルギーを効率的に活用し地球温暖化防止及び環境保全意識高揚を図るため、新エネルギー設備を住宅に設置する費用を補助する	4,400
婚活支援事業	村内の既婚率の引き上げ、出生率の増加を目的とし、独身男女が交流するためのイベント等の企画・運営を行う	1,500
新規就農者支援事業	認定新規就農者であり原則45歳未満の農業者に対して助成を行い、就農意欲の喚起と定着を図る(最長5年)	3,540
夢をはぐくむ教育推進事業	知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童・生徒をはぐくむための学校教育を支援することを目的に、村内小中学校へ補助金を交付	4,250

【祭・行事】

たのしむべ!フェスティバル(6月第2土・日曜日)、泊例大祭(7月中旬)、ろっかしょ産業まつり(11月第1土・日曜日)
--

【主な施設】

六趣醸造工房、スパハウスろっかほっか、六ヶ所村文化交流プラザ「スワニー」、原子燃料サイクル施設、むつ小川原国家石油備蓄基地、むつ小川原ウインドファーム、国際核融合エネルギー研究センター、六ヶ所村立屋内温水プール「ろっぶ」、特産品販売所「六旬館」
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	物見崎、タタミ岩、滝の尻大滝、マテ小屋、次世代エネルギーパーク
旧 跡	
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	長芋、小川原湖牛
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	本格長芋焼酎「六趣」、おさしみスモーク、いか沖漬、海鮮吟味、うば玉、こんぶようかん、うにようかん




おいらせ町

ちょう 市町村電算コード 02412

【キャッチフレーズ】奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち

HPアドレス <http://www.town.oirase.aomori.jp>

	所在地 〒039-2192 青森県上北郡おいらせ町中下田135-2 電話 (0178) 56-2111 F a x (0178) 56-4364			木 いちよう	花 さくら	鳥 はくちよう
	首 長 なり た たかし 成田 隆 (67歳) 第2期 任期34. 3. 25			沿革 【旧百石町】 昭4. 4. 20 町制施行 【旧下田町】 明11 郡制施行による上北郡下田村誕生 昭31. 4. 4 境界変更(古間木山の一部) 昭44. 8. 1 町制施行 平18. 3. 1 合併 百石町・下田町		
副町長	—	議 長	馬場 正治	地域指定 (農) (畜)		
議 員	現議員数 (0) 16	条約定数 [] 16	任 期 平成 31. 4. 30			

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	24, 172	8, 009
22. 10. 1 (国調)	24, 211	8, 330
27. 10. 1 (国調)	24, 222	8, 658
30. 4. 1 (住基)	25, 152	10, 192

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

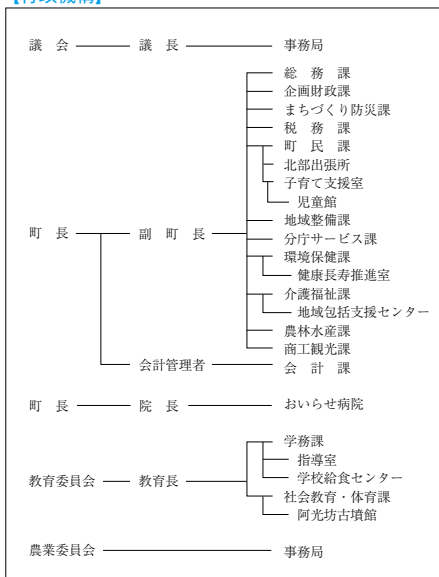
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 119	9. 6
第2次産業	3, 387	28. 9
第3次産業	7, 204	61. 5
計 (分類不能分含む)	12, 060	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	336. 6 人/km ²
人口伸率	0. 0 %
0～14歳人口割合	14. 2 %
65歳以上人口割合	24. 8 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (29.10.1現在)

71. 96 km ²

【職員数】 (29.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	140
一 般 行 政 部 門	119
特 別 行 政 部 門	21
公 営 企 業 等 会 計 計	68
合 計	208

【一般行政職平均給料月額等】 (29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3, 000
〃 平均年齢 (歳)	40. 3
〃 平均経験年数 (年)	18. 7

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当初	構成比	28年度 決算	構成比
歳 入 計	9,849	100.0	11,135	100.0
地方税	2,486	25.2	2,541	22.8
地方交付税	3,237	32.9	3,786	34.0
国・県支出金	2,132	21.6	2,559	23.0
地方債(臨財債除く)	281	2.9	622	5.6
臨時財政対策債	320	3.2	320	2.9
繰入金	561	5.7	190	1.7
その他	832	8.5	1,117	10.0
歳 出 計	9,849	100.0	10,935	100.0
義務的経費計	4,427	45.0	4,594	42.0
人件費	1,246	12.7	1,157	10.6
扶助費	2,147	21.8	2,231	20.4
公債費	1,034	10.5	1,206	11.0
投資的経費計	749	7.6	1,777	16.3
普通建設事業費	749	7.6	1,764	16.1
その他経費計	4,673	47.4	4,564	41.7
物件費	1,580	16.0	1,400	12.8
補助費等	1,176	11.9	1,191	10.9
繰出金	1,635	16.6	1,511	13.8
その他	282	2.9	462	4.2

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	6,668
財政力指数	0.451
経常収支比率	88.6
基金現在高	4,688
財政調整基金	1,687
減債基金	708
対標準財政規模 [※]	35.9%
その他特定目的基金	2,293
地方債現在高(臨財債含む)	10,071
地方債現在高(臨財債除く)	6,476

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

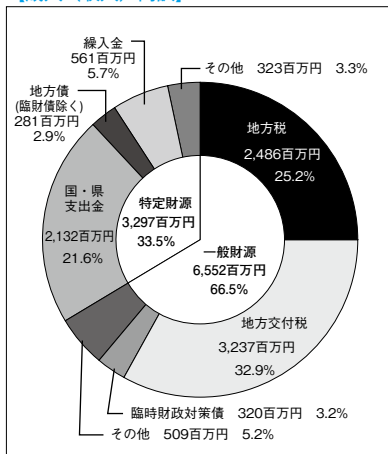
【健全化判断比率】

(28年度決算)(%)

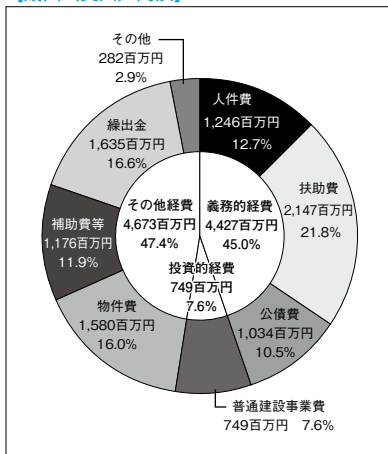
実質赤字比率	- (14.17)
連結実質赤字比率	- (19.17)
実質公債費比率	12.4 (25.0)
将来負担比率	23.6 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	おいらせ町	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.45	0.68	0.33
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	88.6%	86.3%	90.8%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	12.4%	6.6%	12.0%
将来負担の状況 (将来負担比率)	23.6%	15.5%	78.6%
給与水準 (ラスパイレス指数)	95.6	97.0	96.4
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	5.52人	7.57人	6.87人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	106,489円	143,299円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,541	940	154	1,094	275	593	288	1,156	291
(構成比)	(100.0)	(37.0)	(6.1)	(43.1)	(10.8)	(23.3)	(11.3)	(45.4)	(11.5)
徴収率	91.9	93.1	99.1	93.9	88.6	88.6	88.6	88.6	98.2

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
病院事業会計	872	884	△13	133	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
公共下水道事業特別会計	1,138	1,133	5	631	—
農業集落排水事業特別会計	131	129	2	75	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	50.0
道 路 舗 装 率	55.1
都市公園等 (人口1人当たり面積)	43.7
上 水 道 等 普 及 率	94.6
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	88.4

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	2		プ ー ル	0
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	5		野 球 場	2
	中 学 校	3		病 院	2
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 床 数	138
	公 民 館	3		診 療 所	18
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は

市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
乳幼児等医療給付事業	児童の健康の保持・増進のため、保護者の所得に関わらず、中学生までの医療費のうち保険適用分を町が負担する	87
道路維持管理事業	道路施設の草刈りや補修及び植栽管理を行い施設の保全を図る	127
百石中学校校舎改築事業	百石中学校講堂改築に伴い外構工事を行う	48
多目的ドーム整備事業	多目的ドームを整備するにあたり実施設計及び建設予定地の測量等を実施する	75
学校給食センター整備事業	旧給食センター解体工事及び単独調理校調理室等改修工事を行う	140

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
自治基本条例推進事業	自治基本条例施行10周年を記念しシンポジウムを開催する	2,565
百石高等学校魅力アップ推進事業	町にとって「なくてはならない地域の高校」として存続させるため、直接的・間接的に支援していくこととし、今年度では推進母体となる協議会等の設立と具体的支援策の協議を行う	269
百石高等学校高校生レストラン支援補助金	地元高校の特色を活かした教育振興支援、地域活性化及び地域を担う人材育成を目的とし、同レストラン運営に要する経費を補助する	273
健活ポイント事業	健診受診や健康づくり事業への参加等で付与されたポイントで商品券がもらえるなど、町民の健康づくり活動（健活）を応援、推進する	810
おいらせ遊び事業助成金	地域で子供を育てる新たなネットワーク化の一環で、教育と子育てさらには観光振興への寄与を期待される事業へ補助する	1,000

【祭・行事】

おいらせ町春まつり(4月29日～5月5日)、氣比神社例大祭(7月上旬)、おいらせ軽トラ市(7月～12月の各第1日曜日)、全国将棋まつり(8月下旬)、おいらせ百石まつり(9月第3金曜日～月曜日)、おいらせ下田まつり(9月第4金曜日～日曜日)、おいらせ秋祭り山車合同夜間運行(10月上旬)、生涯学習フェスティバル(10月下旬)、日本一のおいらせ鮭まつり(11月第3土曜日～日曜日)、百石えんぶり(2月15日～17日)
--

【主な施設】

みなくる館(図書館)、いきいき館(地域保健福祉センター)、大山将棋記念館、町民交流センター、白鳥の家、味祭館、いちよう公園、下田公園、海浜公園、おいらせ阿光坊古墳群、明神山防災センター
--


【名所・旧跡・著名人】

名 所	根岸の大いちょう、日本一の自由の女神像、海浜公園、いちよう公園、下田公園、カワヨグリーン牧場、アグリのリおいらせ、氣比神社
旧 跡	史跡阿光坊古墳群
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	だいこん、にんじん、キャベツ、ごぼう、長いも、だるま芋、アピオス、ホッキ貝、鮭、もち小麦、えごま油、熟成おいらせ黒にんにく、ごぼう茶、おっぱいメロン
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	清酒桃川、石蔵のはちみつ、おいらせだるま芋へっちょこ汁、チキベイ、おいらせ野菜スイーツ、百石栗、びっくり権太、にんじん娘、大いちょうものがたり



	所在地 〒039-4601 大間町大字大間字大間104 電 話 (0175) 37-2111 F a x (0175) 37-2478		木 くらまつ	花 はまなす	鳥 かもめ
	首 長 かなざわ みつはる 金澤 満春 (66歳) 第4期 任期33. 1. 18		姉妹都市提携 虎尾鎮・中華民国・S 55. 10. 10		
副町長	菊池 武利	議 長	石戸 秀雄		
議 員	現議員数 (0) 10	条例定数 [] 10	任 期 平成 31. 4. 29		
		沿革 昭17. 11. 3 名称変更(町制施行) 大奥村		地域指定 (過) (辺) (半)	

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	6, 212	2, 179
22. 10. 1 (国調)	6, 340	2, 636
27. 10. 1 (国調)	5, 227	2, 152
30. 4. 1 (住基)	5, 381	2, 498

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

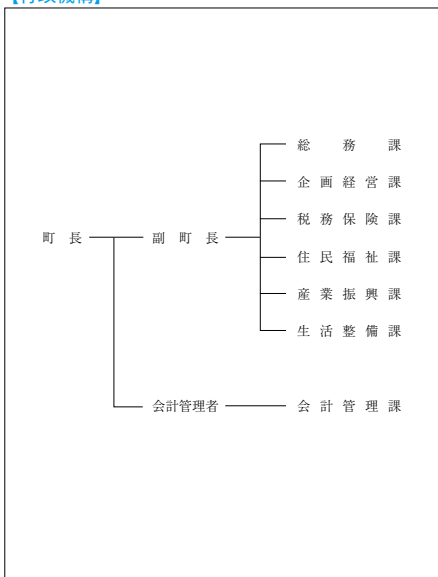
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	612	23. 9
第2次産業	566	22. 1
第3次産業	1, 380	53. 9
計 (分類不能分含む)	2, 569	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	100. 3 人/km ²
人口伸率	△ 17. 6 %
0～14歳人口割合	12. 1 %
65歳以上人口割合	29. 7 %

【行政機構】



【行政区域面積】(29.10.1現在)

52. 10 km ²

【職員数】(29.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	65
一 般 行 政 部 門	52
特 別 行 政 部 門	13
公 営 企 業 等 会 計 計	10
合 計	75

【一般行政職平均給料月額等】(29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	2, 908
平均年齢(歳)	38. 8
平均経験年数(年)	19. 8

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当 初	構成比	28年度 決 算	構成比
歳 入 計	5,152	100.0	4,409	100.0
地 方 税	543	10.5	541	12.3
地 方 交 付 税	1,390	27.0	1,822	41.3
国・県支出金	1,048	20.3	824	18.7
地方債(臨財債除く)	376	7.3	75	1.7
臨時財政対策債	97	1.9	105	2.4
繰 入 金	848	16.5	683	15.5
そ の 他	850	16.5	359	8.1
歳 出 計	5,152	100.0	4,295	100.0
義 務 的 経 費 計	1,361	26.4	1,500	34.9
人 件 費	528	10.2	569	13.2
扶 助 費	342	6.7	389	9.1
公 債 費	491	9.5	542	12.6
投 資 的 経 費 計	1,103	21.4	325	7.6
普通建設事業費	1,103	21.4	325	7.6
そ の 他 経 費 計	2,688	52.2	2,470	57.5
物 件 費	623	12.1	583	13.6
補 助 費 等	957	18.6	907	21.1
繰 出 金	408	7.9	418	9.7
そ の 他	700	13.6	562	13.1

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	2,394
財政力指数	0.245
経常収支比率	80.2
基金現在高	3,482
財政調整基金	934
減債基金	73
対標準財政規模 [※]	42.1%
その他特定目的基金	2,475
地方債現在高(臨財債含む)	4,367
地方債現在高(臨財債除く)	2,810

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

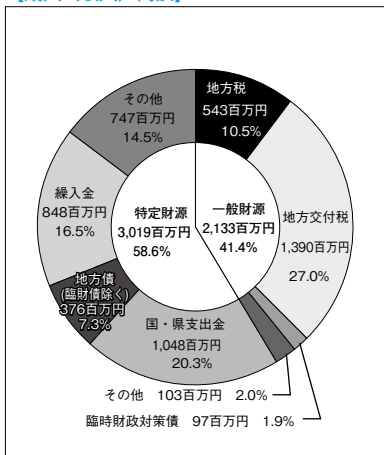
(28年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	15.2 (25.0)
将来負担比率	50.3 (350.0)

()内は早期健全化基準

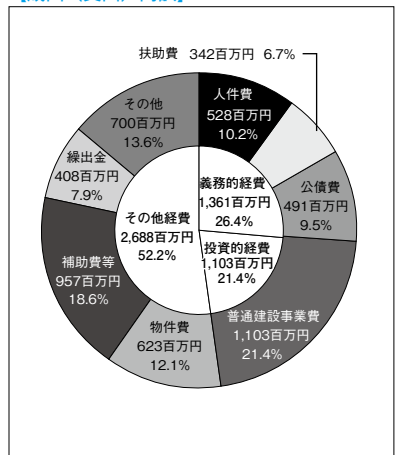
【歳入(収入)内訳】

(30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	大間町	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	0.25	0.26	0.33
財政構造の弾力性(経常収支比率)	80.2%	84.5%	90.8%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	15.2%	8.5%	12.0%
将来負担の状況(将来負担比率)	50.3%	—	78.6%
給与水準(ラスパイレス指数)	97.2	96.1	96.4
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	11.62人	15.35人	6.87人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	199,999円	269,486円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	541	215	73	288	18	128	30	176	77
(構成比)	(100.0)	(39.7)	(13.5)	(53.2)	(3.3)	(23.7)	(5.6)	(32.6)	(14.2)
徴収率	81.1	82.0	97.9	85.5	70.6	70.6	70.6	70.6	94.6

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名(法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	139	149	△10	4	—
会計名(法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業特別会計	228	228	—	113	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	61.5
道 路 舗 装 率	60.7
都市公園等(人口1人当たり面積)	25.5
上 水 道 等 普 及 率	99.5
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	53.5

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	1		プ ー ル	0
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	2		野 球 場	0
	中 学 校	2		病 院	0
文 化	市 民 会 館 等	1	医 療	病 床 数	0
	公 民 館	1		診 療 所	1
	図 書 館	0			

※保育所は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
防災行政用無線整備事業	現在運用しているアナログ同報系防災行政無線の老朽化による、システムの更新に伴いデジタル化を図る（事業期間H29～H30年度）	222
奥戸小学校整備事業	町立奥戸小学校木造校舎は、昭和28年に建築され老朽化が著しいため、特別教室棟の増築及び解体とグラウンド整備をする（事業期間H30～H32年度）	315

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
ブルーマリンフェスティバル	町内各団体及び町民が一致協力する体制を構築し、広く青森県内外にアピールする	15,120
学力向上推進事業	充実した児童生徒の育成を図るため、町独自に臨時講師を採用する	13,504
きめ細かな子育て支援事業	4歳児及び5歳児のクラスの幼児をきめ細かに保育するため、保育士の増員を図る	9,056

【祭・行事】

桜まつり（5月第3日曜日）、大間稲荷神社例大祭（8月8日～11日）、ブルーマリンフェスティバル（8月14日）
--

【主な施設】


北通り総合文化センター「ウイング」、北通り種苗育成センター、特別養護老人ホーム「くろまつ」

【名所・旧跡・著名人】

名 所	シーサイドキャトルパーク大間、下北半島国定公園大間崎
旧 跡	
著 名 人	三遊亭大楽（落語家）、向井勝實、泉浩

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	大間牛、大間マグロ・コンブ・ワカメ・ウニなどの海産物、おこっぺいもっこ
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	べこもち、ヒバ製品（日常生活用品等）

	所在地 〒039-4292 東通村大字砂子又字沢内5-34 電話 (0175) 27-2111 F a x (0175) 27-2130		木 イチイ	花 ノハナショウブ	鳥 オオセグロカモメ
	首 長 えちぜん やす お 越善 靖夫 (76歳) 第6期 任期33. 4. 12		姉妹都市提携 — 沿革 明治22年6月 町村制施行により東通村となる。 昭和63年10月 庁舎をむつ市から村内(砂子又)に移転する。		
副村長	林 春美	議 長	丹内 俊範		
議 員	現議員数 () 14	条例定数 [] 14	任 期 平成 31. 4. 30		
			地域指定 (調) (迎) (集) (農) (守)		

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	8, 042	2, 623
22. 10. 1 (国調)	7, 252	2, 710
27. 10. 1 (国調)	6, 607	2, 578
30. 4. 1 (住基)	6, 547	2, 826

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

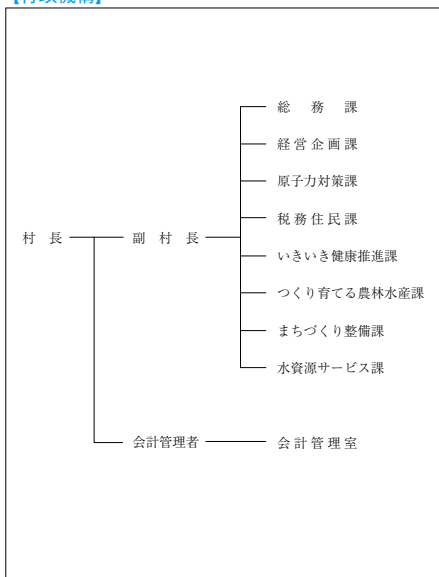
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	960	27. 7
第2次産業	854	24. 7
第3次産業	1, 650	47. 6
計 (分類不能分含む)	3, 466	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	22. 4 人/km ²
人口伸率	△ 8. 9 %
0～14歳人口割合	11. 5 %
65歳以上人口割合	30. 9 %

【行政機構】



【行政区域名積】(29.10.1現在)

295. 27 km ²

【職員数】(29.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	96
一 般 行 政 部 門	81
特 別 行 政 部 門	15
公 営 企 業 等 会 計 計	12
合 計	108

【一般行政職平均給料月額等】(29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 119
平均年齢(歳)	43. 5
平均経験年数(年)	23. 4

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当初	構成比	28年度 決算	構成比
歳 入 計	7,692	100.0	7,044	100.0
地方税	2,285	29.7	2,614	37.1
地方交付税	795	10.3	737	10.5
国・県支出金	2,129	27.7	1,832	26.0
地方債(臨財債除く)	175	2.3	190	2.7
臨時財政対策債	410	5.3	425	6.0
繰入金	1,098	14.3	807	11.5
その他	800	10.4	439	6.2
歳 出 計	7,692	100.0	6,943	100.0
義務的経費計	2,154	28.0	2,254	32.5
人件費	840	10.9	841	12.1
扶助費	480	6.3	497	7.2
公債費	834	10.8	916	13.2
投資的経費計	1,520	19.8	1,102	15.9
普通建設事業費	1,520	19.8	1,094	15.8
その他経費計	4,018	52.2	3,587	51.6
物件費	1,105	14.4	1,080	15.6
補助費等	1,322	17.2	1,371	19.7
繰出金	531	6.9	508	7.3
その他	1,060	13.7	628	9.0

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	3,755
財政力指数	0.854
経常収支比率	81.8
基金現在高	7,114
財政調整基金	13
減債基金	3
対標準財政規模 [※]	0.4%
その他特定目的基金	7,098
地方債現在高(臨財債含む)	7,740
地方債現在高(臨財債除く)	4,064

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

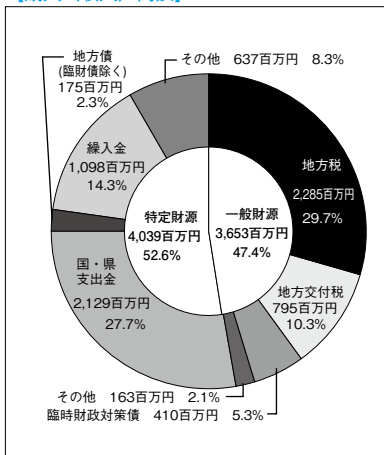
(28年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	22.2 (25.0)
将来負担比率	6.7 (350.0)

() 内は早期健全化基準

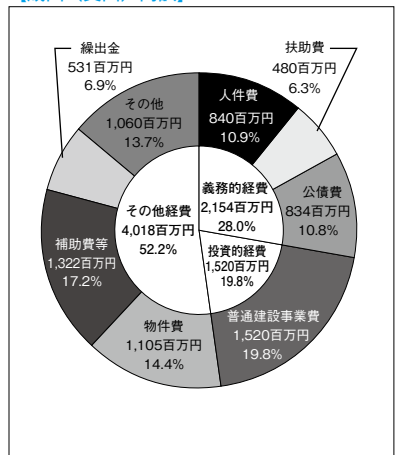
【歳入(収入)内訳】

(30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	東通村	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	0.86	0.26	0.33
財政構造の弾力性(経常収支比率)	81.8%	84.5%	90.8%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	22.2%	8.5%	12.0%
将来負担の状況(将来負担比率)	6.7%	—	78.6%
給与水準(ラスパイレス指数)	93.4	96.1	96.4
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	14.21人	15.35人	6.87人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	298,695円	269,486円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	2,614	222	158	380	55	524	1,591	2,170	64
(構成比)	(100.0)	(8.5)	(6.0)	(14.5)	(2.1)	(20.1)	(60.9)	(83.1)	(2.4)
徴収率	96.8	90.7	99.5	94.2	85.4	90.9	100.0	97.2	98.0

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名(法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業会計	285	266	18	249	—
会計名(法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業特別会計	264	264	—	173	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	67.8
道 路 舗 装 率	66.3
都市公園等(人口1人当たり面積)	14.4
上 水 道 等 普 及 率	99.8
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	62.6

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	こ だ も 園	1		陸 上 競 技 場	1
	小 学 校	1	野 球 場	1	
	中 学 校	1	医 療	病 院	0
市 民 会 館 等	1	病 床 数		0	
公 民 館	0	診 療 所		3	
文 化	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は

市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
東通村あわび種苗センター改修事業	東通村あわび種苗センターに太陽光発電設備を導入するとともに、老朽化により運営に支障をきたしている海水取水設備を改修し、施設の安定稼働を図る	523
漁港整備事業	施設の機能強化ならびに防護対策工事により、安全性の確保と長寿命化を図る	136
道路改良・舗装維持修繕事業	村道の拡幅・舗装改良等により、安全性と利便性の向上を図る	78
少人数教育導入事業	村独自に小・中学校の教諭・講師を採用し、教育水準の向上を図る	59
こども園就園奨励費・保育料軽減事業	入所児童に対する保育料補助により、保護者負担の軽減を図る	26

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
中学生海外研修事業	次代を担う子供たちが国際感覚を養うことを目的に、ニュージーランドへの海外研修を実施する	8,086
子ども医療費給付事業	小学生から中学生までの通入院に係る自己負担額を全額助成する	7,908
都市部との交流事業	東通小学校及び東京都浮間小学校の児童が相互を訪れ、ホームステイや職場体験等を通じて交流する	3,368
乳児子育て支援事業	子育てを支援するため、満1歳になるまで月10,000円を支給する	5,400
学習塾運営事業	中学生を対象とした村営学習塾を運営する	2,158

【祭・行事】

新緑そば街道まつり(5月上旬)、ふれあい牧場まつり(7月下旬)、来さまいフェスタ(8月下旬)、新そば街道まつり(10月上旬)、青森県高等学校男子・女子駅伝競走大会(10月中旬)、産業まつり・健康まつり(10月下旬)、郷土芸能保存連合会発表会(1月上旬)、能舞(正月三が日)、田植えもちつき踊り(1月中旬)、神楽及び獅子舞(正月三が日)、生産物等直売日毎月9・19・29日(4～11月の間)

【主な施設】


東通村体育館、保健福祉センター、診療所、介護老人保健施設のはなしょうぶ、野牛川レストハウス

【名所・旧跡・著名人】

名 所	国定公園下北半島尻屋崎、寒立馬とその生息地(県天然記念物)、物見崎、ひばの埋没林
旧 跡	浜尻屋貝塚(国の史跡)
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	そば、大豆、ブルーベリー、東通牛、スルメイカ、ミズダコ、サケ、ヒラメ、ウニ、アワビ、コンブ
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	東通天然ヒラメ刺身重、地酒「祈水」「能舞の里」、ブルーベリージュース、ブルーベリージャム、東通十割そば、鮭の寒風干し(冬期間)、しおさいラーメン、海産物加工品、農産物加工品

	所在地 〒039-4502 風間浦村大字易国間字大川目28-5 電 話 (0175) 35-2111 F a x (0175) 35-2403		木 ヒバ	花 ハマナス	鳥 カモメ
	首 長 とみおか ひろし 富岡 宏 (55歳) 第1期 任期33. 2. 18		姉妹都市提携 —		
副村長	—	議 長	金森 一規		
議 員	現議員数 (0) 7	条例定数 [] 8	任 期 平成 31. 4. 30		
			沿革 明治22年の村制施行により、下風呂村・易国間村・蛇浦村の3村が合併して風間浦村となる。		
			地域指定 (過) (振) (農) (半)		

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	2,603	931
22. 10. 1 (国調)	2,463	1,096
27. 10. 1 (国調)	1,976	823
30. 4. 1 (住基)	1,961	938

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

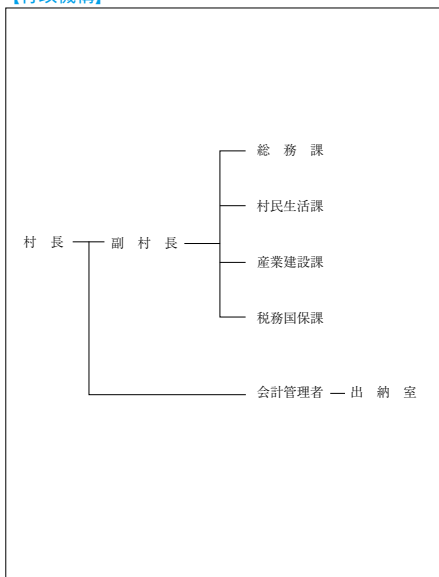
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	199	20.9
第2次産業	208	21.8
第3次産業	547	57.3
計 (分類不能分含む)	955	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	28.4 人/km ²
人口伸率	△ 19.8 %
0～14歳人口割合	8.6 %
65歳以上人口割合	39.2 %

【行政機構】



【行政区域面積】(29.10.1現在)

69.55 km ²

【職員数】(29.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	34
一 般 行 政 部 門	30
特 別 行 政 部 門	4
公 営 企 業 等 会 計 計	6
合 計	40

【一般行政職平均給料月額等】(29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	3,088
平均年齢 (歳)	43.1
平均経験年数 (年)	23.6

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当 初	構成比	28年度 決 算	構成比
歳 入 計	2,545	100.0	2,573	100.0
地 方 税	117	4.6	118	4.6
地 方 交 付 税	1,220	47.9	1,448	56.3
国・県支出金	396	15.6	414	16.1
地方債（臨財債除く）	337	13.2	119	4.6
臨時財政対策債	50	2.0	53	2.1
繰 入 金	279	11.0	222	8.6
そ の 他	146	5.7	199	7.7
歳 出 計	2,545	100.0	2,476	100.0
義 務 的 経 費 計	744	29.2	815	32.9
人 件 費	314	12.3	352	14.2
扶 助 費	115	4.5	126	5.1
公 債 費	315	12.4	337	13.6
投 資 的 経 費 計	385	15.1	168	6.8
普 通 建 設 事 業 費	385	15.1	163	6.6
そ の 他 経 費 計	1,416	55.7	1,493	60.3
物 件 費	414	16.3	418	16.9
補 助 費 等	574	22.6	499	20.2
繰 出 金	221	8.7	199	8.0
そ の 他	207	8.1	377	15.2

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	1,485
財政力指数	0.097
経常収支比率	75.3
基金現在高	1,471
財政調整基金	442
減債基金	0
対標準財政規模 [※]	29.8%
その他特定目的基金	1,029
地方債現在高（臨財債含む）	3,186
地方債現在高（臨財債除く）	2,278

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

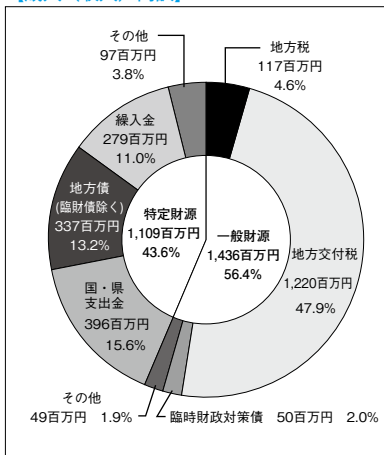
【健全化判断比率】

(28年度決算)(%)

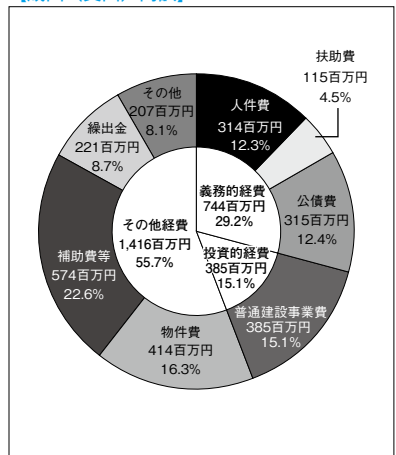
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	13.7 (25.0)
将来負担比率	1.9 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入（収入）内訳】 (30年度当初予算)



【歳出（支出）内訳】 (30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	風間浦村	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.10	0.18	0.33
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	75.3%	81.2%	90.8%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	13.7%	7.4%	12.0%
将来負担の状況 (将来負担比率)	1.9%	—	78.6%
給与水準 (ラスパイレス指数)	94.2	95.2	96.4
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	16.59人	21.75人	6.87人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	350,291円	407,403円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	118	49	3	52	6	28	9	43	23
(構成比)	(100.0)	(41.5)	(2.6)	(44.1)	(5.1)	(23.7)	(7.6)	(36.4)	(19.5)
徴収率	82.9	95.6	100.0	95.9	67.0	66.8	67.1	66.9	95.8

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道特別会計	108	107	1	55	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

道 路 改 良 率	15.0
道 路 舗 装 率	16.0
都市公園等 (人口1人当たり面積)	12.8
上 水 道 等 普 及 率	99.9
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	22.1

(カ所)

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	0
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	こども園	0		陸上競技場	0
	小 学 校	1	野 球 場	1	
文 化	中 学 校	1	医 療	病 院	0
	市民会館等	0		病 床 数	0
	公 民 館	4		診 療 所	1
	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
下風呂温泉整備事業	下風呂温泉の二つの共同浴舎が老朽化したため、公衆浴場として新たに整備	167
公営住宅建設事業	下風呂甲地区の老朽化した公営住宅の建替え	40
漁港整備事業	易国間魚港の高潮対策のために、防波堤嵩上げと波消ブロックを設置	19
道路改良事業	下風呂甲地区の公営住宅建替えに伴う道路改良	21
風間浦保育所無料事業	子育て世帯支援を目的に風間浦保育所利用時の保護者負担を無料化	0

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
海鮮どんぶりまつり	地元の新鮮な魚介類をふんだんに使った海鮮ミソどんぶりを堪能していただき、下風呂温泉郷の花火大会で夏の夜をしめくくる。	2,565
風間浦鮫鱈ブランド戦略事業	風間浦鮫鱈の知名度向上を目的に下風呂温泉のホテル・旅館と共に展開する冬季イベント。風間浦村ならではのアンコウ料理が堪能できる。	2,300
子ども学習塾	へき地による教育格差の解消を目的に小中学校を対象とした学習塾の運営	3,861
ゆかい村再発見プロジェクト	学生（県内大学生）と村民によるワークショップにより着地型旅行商品及びお土産品の開発等を行う。	3,343
ゆかい村観光ウニ園普及事業	キタムラサキウニの普及を目的に模擬ウニ漁が体験できるツアーを開催	400

【祭・行事】

ゆかい村海鮮どんぶりまつり（7月28日）、八幡宮祭典（8月14日・15日）、折戸神社祭典（8月14日～16日）、龍神祭（8月26日・27日）、大石神社祭典（9月16日～18日）、稲荷神社祭典（10月9日～11日）、ゆかい村鮫鱈まつり（12月～3月）、風間浦鮫鱈感謝祭（2月3日）、布海苔採り体験ツアー（2月～3月）

【主な施設】


活イカ備蓄センター、海峡の里スポーツ公園、海峡いさりび公園、下風呂温泉大湯・新湯、総合福祉センターげんきかん、風間浦診療所、桑田温泉「湯ん湯ん♪」

【名所・旧跡・著名人】

名 所	海峡いさりび公園（井上靖文学碑・新島襄寄港記念碑）、蛇浦海岸、村民憩いの森公園、易国間川溪流、幻の大間鉄道メモリアルロード
旧 跡	
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	風間浦鮫鱈、こんぶ、ふのり、まつも、ひじき、うに、あわび
伝 統 工 芸 品	ヒバ工芸品
そ の 他	水産加工品（たこ粕漬、甘塩うに、あんこう鍋セット 等）

	所在地 〒039-4711 佐井村大字佐井字鎌森20 電 話 (0175) 38-2111 F a x (0175) 38-2492			木	ヒバ	花	スカシユリ	鳥	ミサゴ
	首 長 ひぐち ひでみ 樋口 秀視 (67歳) 第2期 任期34. 4. 26			姉妹都市提携 —					
	副村長 — 議 長 竹内 修			沿革 明治22年町村制施行に伴い佐井村、長後村の2村が合併して佐井村となる。					
議 員	現議員数 (0) 8	条例定数 [] 8	任 期 平成 31. 4. 29	地域指定 (調) (迎) (集) (農) (手)					

(平成30年5月1日現在)

【人 口】 (人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	2, 843	1, 022
22. 10. 1 (国調)	2, 422	988
27. 10. 1 (国調)	2, 148	906
30. 4. 1 (住基)	2, 066	958

【産業構造】 (27.10国調) (人、%)

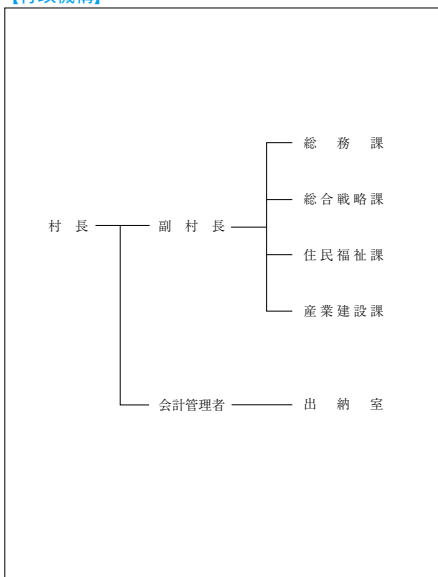
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	233	24. 3
第2次産業	233	24. 3
第3次産業	491	51. 3
計 (分類不能分含む)	973	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	15. 9 人/km ²
人口伸率	△ 11. 3 %
0～14歳人口割合	8. 9 %
65歳以上人口割合	40. 6 %

【行政機構】



【行政区域面積】 (29.10.1現在)

135. 04 km ²

【職員数】 (29.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	41
一 般 行 政 部 門	35
特 別 行 政 部 門	6
公 営 企 業 等 会 計 計	7
合 計	48

【一般行政職平均給料月額等】 (29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 724
平均年齢 (歳)	37. 6
平均経験年数 (年)	17. 0

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当 初	構成比	28年度 決 算	構成比
歳 入 計	2,446	100.0	2,702	100.0
地 方 税	150	6.1	161	6.0
地 方 交 付 税	1,310	53.6	1,513	56.0
国・県支出金	412	16.8	495	18.3
地方債(臨財債除く)	75	3.1	29	1.1
臨時財政対策債	50	2.0	57	2.1
繰 入 金	251	10.3	224	8.3
そ の 他	198	8.1	223	8.2
歳 出 計	2,446	100.0	2,603	100.0
義 務 的 経 費 計	672	27.5	775	29.8
人 件 費	341	13.9	330	12.7
扶 助 費	124	5.1	136	5.2
公 債 費	207	8.5	309	11.9
投 資 的 経 費 計	348	14.2	347	13.3
普通建設事業費	348	14.2	345	13.3
そ の 他 経 費 計	1,426	58.3	1,481	56.9
物 件 費	477	19.5	477	18.3
補 助 費 等	481	19.7	457	17.6
繰 出 金	300	12.3	307	11.8
そ の 他	168	6.8	240	9.2

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	1,626
財政力指数	0.111
経常収支比率	85.8
基金現在高	1,637
財政調整基金	730
減債基金	289
対標準財政規模 [※]	62.6%
その他特定目的基金	618
地方債現在高(臨財債含む)	1,534
地方債現在高(臨財債除く)	701

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

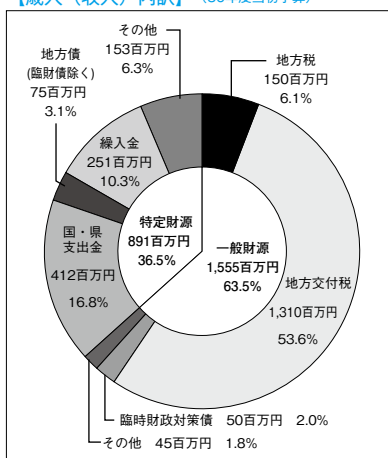
【健全化判断比率】

(28年度決算)(%)

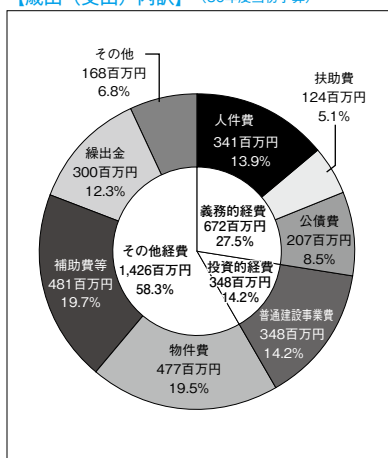
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	10.4 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	佐井村	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.11	0.18	0.33
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	85.8%	81.2%	90.8%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	10.4%	7.4%	12.0%
将来負担の状況 (将来負担比率)	—	—	78.6%
給与水準 (ラスパイレス指数)	93.1	95.2	96.4
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	19.03人	21.75人	6.87人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	369,220円	407,403円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	161	50	3	53	5	26	50	81	27
(構成比)	(100.0)	(31.0)	(1.9)	(32.9)	(3.1)	(16.1)	(31.1)	(50.3)	(16.8)
徴収率	93.7	93.5	71.4	91.9	93.0	93.5	93.1	93.2	99.2

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	75	75	—	27	—
下水道事業特別会計	187	187	—	124	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	46.7
道 路 舗 装 率	52.3
都市公園等 (人口1人当たり面積)	91.3
上 水 道 等 普 及 率	99.5
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	84.4

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	1	文 化	体 育 館	0
	幼 稚 園	0		プ ー ル	0
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	3	野 球 場	0	
	中 学 校	3	医 療	病 院	0
市 民 会 館 等	0	病 床 数		0	
公 民 館	0	診 療 所		1	
文 化	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は

市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
日本で最も美しい村づくり事業	昨年度策定した村づくりビジョン並びにアクションプランの実行に向けた取り組みを行う	10
あおい環プロジェクト事業	観光や特産品の開発、新しい販路の開拓などに関する事業	7
未婚晩婚化対策事業	自然な形で独身男女が出会う場をつくり、未婚晩婚化対策に取り組み出生率の向上を図る	5
佐井中学校ICT推進事業	大型テレビ、タブレット端末を活用し、ICT教育を推進し、学力の向上を図る	5

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
漁師縁組事業	村の基幹産業である漁業の担い手を村外から募集し、村に定住し漁師になるために、漁業経験者の指導の下、技術・技能を学び漁業への就業と定着を図る。	24,064
出産祝金支給事業	第3子以降の出産を奨励祝福し、出産時における経済的支援及び定住促進を図ることを目的とした事業	600
町村の魅力発信事業	村でとれた食材を使って料理を提供し、村の良さを多くの人に知ってもらう事業に係る経費	2,044
三上剛太郎生誕祭関連事業	平成31年度開催の生誕祭に向けたイベントとして、標語コンクールの実施、三上剛太郎の歌・ホームページ・壁画制作などを行う	8,562

【祭・行事】

ヤリイカ祭り（5月上旬）、うに祭り（6月上旬）、ひらめ祭り（7月上旬）、仏ヶ浦まつり（7月24日）、商工会夏まつり（8月15日）、箭根森八幡宮例大祭（9月14日～16日）、おさかな祭り（10月中旬～11月上旬）

【主な施設】

津軽海峡文化館（アルサス）、海峡ミュージアム、森林体験館、ケビンハウス、歌舞伎の館、旧三上家住宅
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	仏ヶ浦、願掛岩、縫道石山、焼山崎、長福寺
旧 跡	八幡堂遺跡
著 名 人	三上剛太郎（医師）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	うに、ひらめ、アビオス
伝 統 工 芸 品	ひば工芸品（まな板、はし、ティッシュボックス等）、仏ヶ浦裂織り
そ の 他	水産加工品（甘塩ウニ、醤油いくら、ホタテソフト等）、ひば油加工品（石鹸、シャンプー、入浴剤、線香等）



	所在地 〒039-0198 三戸町大字在府小路町43 電 話 (0179) 20-1111 F a x (0179) 20-1102		木 桐	花 福寿草	鳥 コノハズク
	首 長 まつ お かずひこ 松尾 和彦 (54歳) 第1期 任期32. 12. 15		姉妹都市提携 オーストラリアタムワース市 H 13. 7. 5		
	副町長 馬場 浩治		沿 革 昭30. 3. 20 合併 三戸町 猿辺村 斗川村 留崎村		
議 員	現議員数 (0) 14	条例定数 [] 14	任 期 平成 32. 3. 19		
議 長 澤田 恵		地域指定 (過) (辺) (操) (農) (郵)			

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	12, 261	4, 145
22. 10. 1 (国調)	11, 299	3, 961
27. 10. 1 (国調)	10, 135	3, 756
30. 4. 1 (住基)	10, 236	4, 315

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

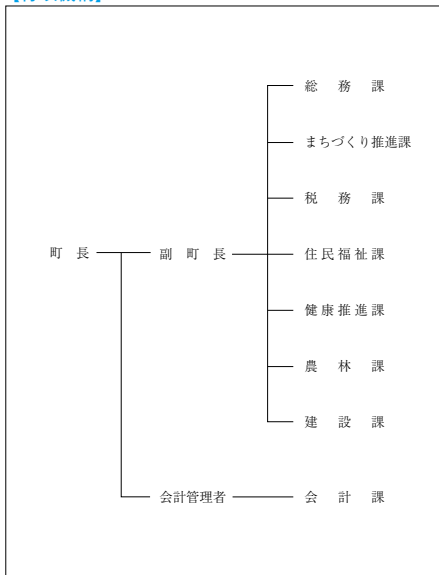
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 582	31. 2
第2次産業	968	19. 1
第3次産業	2, 517	49. 7
計 (分類不能分含む)	5, 112	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	66. 8 人/km ²
人口伸率	△ 10. 3 %
0～14歳人口割合	9. 9 %
65歳以上人口割合	37. 4 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (29. 10. 1現在)

151. 79 km ²

【職員数】 (29. 4. 1現在)

(人)

普 通 会 計 計	103
一 般 行 政 部 門	86
特 別 行 政 部 門	17
公 営 企 業 等 会 計 計	116
合 計	219

【一般行政職平均給料月額等】 (29. 4. 1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 802
〃 平均年齢 (歳)	40. 7
〃 平均経験年数 (年)	18. 6

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当初	構成比	28年度 決算	構成比
歳 入 計	5,689	100.0	6,027	100.0
地方税	815	14.3	835	13.9
地方交付税	2,750	48.3	3,054	50.7
国・県支出金	852	15.0	1,048	17.4
地方債(臨財債除く)	317	5.6	245	4.1
臨時財政対策債	155	2.7	162	2.7
繰入金	212	3.7	0	0.0
その他	588	10.4	683	11.2
歳 出 計	5,689	100.0	5,803	100.0
義務的経費計	2,349	41.3	2,244	38.7
人件費	853	15.0	827	14.2
扶助費	769	13.5	816	14.1
公債費	727	12.8	601	10.4
投資的経費計	330	5.8	514	8.8
普通建設事業費	327	5.7	487	8.4
その他経費計	3,010	52.9	3,045	52.5
物件費	816	14.3	804	13.9
補助費等	1,348	23.7	1,272	21.9
繰出金	708	12.4	722	12.4
その他	138	2.5	247	4.3

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	3,935
財政力指数	0.242
経常収支比率	91.5
基金現在高	1,493
財政調整基金	547
減債基金	444
対標準財政規模 [※]	25.2%
その他特定目的基金	502
地方債現在高(臨財債含む)	7,193
地方債現在高(臨財債除く)	4,780

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

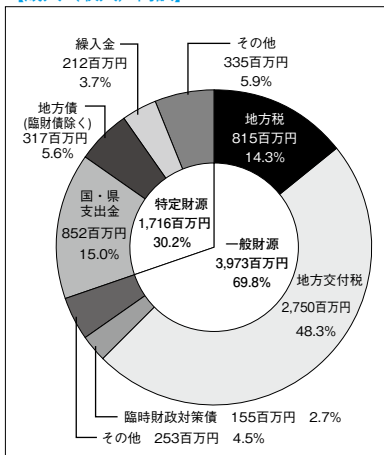
(28年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	11.8 (25.0)
将来負担比率	92.8 (350.0)

() 内は早期健全化基準

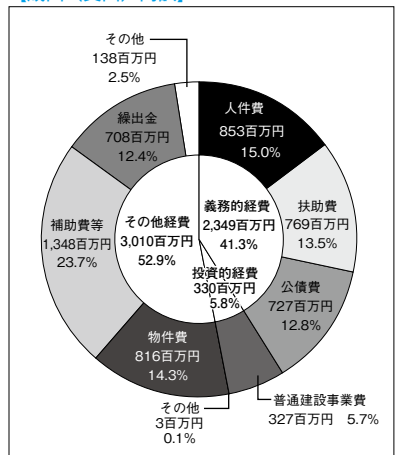
【歳入(収入)内訳】

(30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	三戸町	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.24	0.28	0.33
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	91.5%	88.3%	90.8%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	11.8%	10.2%	12.0%
将来負担の状況 (将来負担比率)	92.8%	51.4%	78.6%
給与水準 (ラスパイレス指数)	93.5	95.8	96.4
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	9.72人	10.92人	6.87人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	152,788円	198,859円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	835	289	56	345	116	176	73	365	125
(構成比)	(100.0)	(34.6)	(6.7)	(41.3)	(13.9)	(21.1)	(8.7)	(43.7)	(15.0)
徴収率	92.2	93.9	98.0	94.5	88.5	88.5	88.5	88.5	97.8

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
三戸中央病院事業特別会計	1,590	1,638	△48	498	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道事業特別会計	43	42	2	19	—
下水道事業特別会計	238	229	9	117	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	45.5
道 路 舗 装 率	45.9
都市公園等 (人口1人当たり面積)	43.2
上 水 道 等 普 及 率	95.2
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	42.2

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	2	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	1		プ ー ル	1
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	3		野 球 場	1
	中 学 校	2		病 院	1
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 床 数	144
	公 民 館	12		診 療 所	7
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
橋梁長寿命化修繕事業	三戸町橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の補修・点検を実施する	56.3
移住定住促進事業	三戸町総合戦略に基づき、住宅新築・リフォーム助成、奨学金返済金助成等を実施する	24.1
子ども医療費助成費	中学生までの入院・通院費、高校生等の入院費の無料化を実施する	21.1
テレワーク推進事業	テレワーカーの育成研修、マーケット調査等を実施する	12.3
第3子以降子育て支援事業	第3子以降に出産祝金、入学・卒業祝金等を給付する	6.7

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
まちづくり人財育成事業	対話による協働のまちづくりを推進するため、ファンリテータ等を育成する	2,603
11びきのねこのまちづくり事業	人形劇「11びきのねことへんなねこ」を開催する	2,043
農業レベルアップ事業費補助金	所得向上、省力化等農家の自発的な提案事業を支援する	2,000
町民提案地域活性化事業費補助金	町の活性化に寄与するまちづくり事業を実施する町民団体等を支援する	2,000
空き店舗活用事業費補助金	空き店舗に新規出店する際の改修工事を助成する	2,000

【祭・行事】

さんのへ春まつり（4月27日～5月5日）、さんのへ夏まつり（8月上旬）、さんのへ秋まつり（9月7日～9日）、さんのへ名物元祖まける日（2月上旬）

【主な施設】


三戸城温故館、歴史民俗資料館、迷ヶ平自然休養林、サンスポーツランド三戸、アップルドーム、SAN・SUN産直ひろば、道の駅さんのへ、さんのへパークゴルフ場

【名所・旧跡・著名人】

名 所	城山公園、関根の松、唐馬の碑、駕籠立場
旧 跡	泉山遺跡
著 名 人	鏡里（力士）、馬場のほる（漫画家）、下村青（劇団俳優）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	葉たばこ、リンゴ、ブドウ、ジョミ
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	南部せんべい、申もち、きんかもち、ジョの実ウィッチ、ひつつみ、つつけ、果汁100%ジュース（リンゴ、ブドウ、ジョミ、ぶどうぶる）

	所在地 〒039-1513 青森県三戸郡五戸町字古館21-1 電話 (0178) 62-2111 F a x (0178) 62-6317		木 赤松・オンコ	花 菊	鳥 白鳥
	首 長 み うら まさ な 三浦 正名 (64歳) 第5期 任期31. 6. 26		姉妹都市提携 フィリピン共和国ヌエバ・ビスカヤ州バヨンボン町・S 58. 12. 22 大韓民国忠清北道沃川郡・H 9. 8. 28		
副町長	大久保 均	議 長	和田 寛司		
議 員	現議員数 () 17	条例定数 [] 18	任 期 平成 32. 2. 28		
地域指定 (過) (辺) (農) (畜)					

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	20, 138	6, 347
22. 10. 1 (国調)	18, 712	6, 177
27. 10. 1 (国調)	17, 433	6, 123
30. 4. 1 (住基)	17, 512	7, 040

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

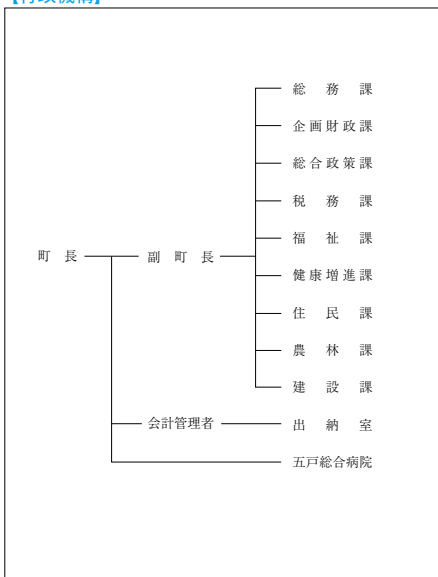
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	2, 069	23. 0
第2次産業	2, 344	26. 0
第3次産業	4, 594	51. 0
計 (分類不能分含む)	9, 036	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	98. 1 人/km ²
人口伸率	△ 6. 8 %
0～14歳人口割合	9. 7 %
65歳以上人口割合	35. 5 %

【行政機構】



【行政区域面積】(29.10.1現在)

177. 67 km ²

【職員数】(29.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	139
一 般 行 政 部 門	110
特 別 行 政 部 門	29
公 営 企 業 等 会 計 計	190
合 計	329

【一般行政職平均給料月額等】(29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 891
〃 平均年齢 (歳)	42. 3
〃 平均経験年数 (年)	20. 1

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当初	構成比	28年度 決算	構成比
歳 入 計	9,073	100.0	9,424	100.0
地 方 税	1,364	15.0	1,478	15.7
地 方 交 付 税	4,080	45.0	4,442	47.1
国・県支出金	1,469	16.2	1,398	14.8
地方債(臨財債除く)	1,025	11.3	737	7.8
臨時財政対策債	260	2.9	255	2.7
繰 入 金	151	1.7	263	2.8
そ の 他	724	7.9	851	9.1
歳 出 計	9,073	100.0	9,194	100.0
義 務 的 経 費 計	3,739	41.2	3,596	39.1
人 件 費	1,135	12.5	1,078	11.7
扶 助 費	1,446	15.9	1,377	15.0
公 債 費	1,158	12.8	1,141	12.4
投 資 的 経 費 計	692	7.6	1,097	11.9
普通建設事業費	691	7.6	1,050	11.4
そ の 他 経 費 計	4,642	51.2	4,501	49.0
物 件 費	1,276	14.1	1,182	12.9
補 助 費 等	1,736	19.1	1,504	16.4
繰 出 金	1,237	13.6	1,342	14.6
そ の 他	393	4.4	473	5.1

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	6,207
財政力指数	0.279
経常収支比率	83.2
基金現在高	3,561
財政調整基金	1,860
減債基金	429
対標準財政規模 [※]	36.9%
その他特定目的基金	1,272
地方債現在高(臨財債含む)	11,031
地方債現在高(臨財債除く)	7,538

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

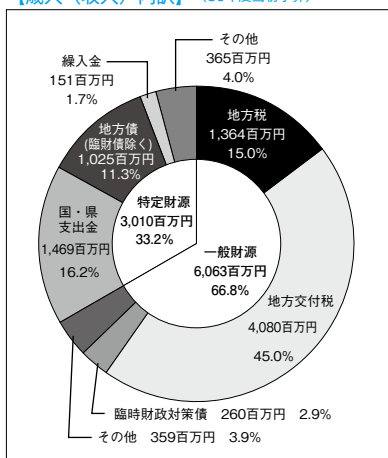
【健全化判断比率】

(28年度決算)(%)

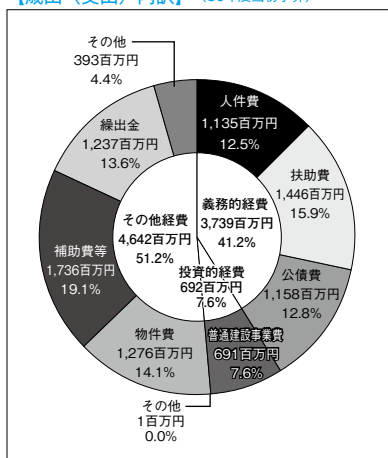
実質赤字比率	- (14.35)
連結実質赤字比率	- (19.35)
実質公債費比率	10.9 (25.0)
将来負担比率	56.1 (350.0)

()内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	五戸町	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.28	0.35	0.33
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	83.2%	88.3%	90.8%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	10.9%	9.1%	12.0%
将来負担の状況 (将来負担比率)	56.1%	24.0%	78.6%
給与水準 (ラスパイレス指数)	92.3	95.9	96.4
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	7.72人	10.59人	6.87人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	126,256円	185,415円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	1,478	568	84	652	166	304	177	647	179
(構成比)	(100.0)	(38.4)	(5.7)	(44.1)	(11.2)	(20.6)	(12.0)	(43.8)	(12.1)
徴収率	92.1	93.9	99.6	94.6	88.5	88.5	88.5	88.5	97.1

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
病院事業会計	2,701	2,694	7	857	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
下水道事業特別会計	397	393	4	186	—
農業集落排水処理施設事業特別会計	113	111	2	87	—
簡易水道事業特別会計	144	141	3	50	—
住宅用地造成事業等特別会計	6	3	3	—	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	67.7
道 路 舗 装 率	69.0
都市公園等 (人口1人当たり面積)	14.5
上 水 道 等 普 及 率	89.9
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	63.5

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	2		プ ー ル	1
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	1
	小 学 校	4		野 球 場	1
	中 学 校	3		病 院	1
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 床 数	167
	公 民 館	1		診 療 所	17
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
過疎対策道路事業費	五戸町過疎地域自立促進計画に基づき町道の改良工事や舗装新設工事を行い、交通通信体系の整備を図る。	138
小中学校遠距離通学者対策費	居住地から学校までが遠く離れている小中学生に対し、スクールバスを運行して通学手段の確保を図る。	59
五戸ケーブルテレビ事業	町内の難視聴解消を目的として整備されたケーブルテレビ施設の維持管理及び自主放送チャンネル「五戸ちゃんねる」の運用を実施。	28
消防自動車整備事業	町内消防団に配置する消防ポンプ自動車の購入し、消防力の向上を図る。	22
このへ郷土館管理費	平成30年6月に開館予定である「このへ郷土館」の開館準備及び指定管理による維持管理を実施。	11

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
地域おこし協力隊事業	概ね1年以上3年間以下、地域に住み込んで「地域おこし協力隊」に従事してもらい、併せて定住を図りながら地域活動に貢献してもらう。	13,442
多世代交流支援事業	子どもたちが大人の協力を得て栽培した野菜等を首都圏にPRすることで、多世代の交流とふるさと愛の醸成を図る。	3,007
ものづくり支援事業	新しい商品に挑戦するための試作品開発及び販路開拓に取り組む町内企業に対する補助事業。	4,598
移住促進・支援事業	地域における雇用の創出を図り、古い町並みなどの歴史的景観、自然環境の豊かさをPRし、知名度を高め、大都市圏からの移住促進を図る。	2,486
青年就農ステップアップ支援事業	国の青年就農給付金給付期間終了後、認定農業者の認定を受け営農を継続する者に対して行う、町独自の支援金給付事業。	3,390

【祭・行事】

このへ夏まつり・花火大会（8月4日）、五戸まつり（8月31日～9月2日）、夢の森収穫感謝祭&倉石牛肉まつり（10月6日～7日）、五戸町産業と文化まつり（11月3日～4日）

【主な施設】

歴史みらいパーク、ひばり野公園（サッカー場・五戸ドーム・スポーツ交流センター）、倉石スポーツセンター、ふれあい市ごのへ、ふれあい体験の郷、ダリア園、温泉（五戸温泉・倉石温泉・まきば温泉）、このへ郷土館、小渡平公園
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	歴史の奥州街道、江渡家住宅（国指定重要文化財）、五戸代官所門、旧園子家住宅、小渡平公園
旧 跡	薬師前遺跡、中市館跡
著 名 人	鳥谷部春汀（評論家）、江渡秋嶺（思想家）、木村秀政（博士）、小渡恵利子（ソプラノ歌手）、手倉森誠（サッカー指導者）、太田忍（レスリング選手）、東京ハイジ（姉妹クリエイター）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	馬肉、倉石牛、青森シャモロック、ながいも、にんにく、紅玉、アピオス（ほどいも）、コルトさくらんぼ（6月～7月）、丸いも（つくねいも）
伝 統 工 芸 品	五戸ばおり、南部菱刺し、南部裂織
そ の 他	なんばんみそ、五戸駄菓子、紅玉入りりんごジュース、地酒（菊駒・如空）、倉石焼（陶芸）



	所在地 〒039-0292 田子町大字田子字天神堂平81 電 話 (0179) 32-3111 F a x (0179) 32-4294		木 ナナカマド	花 山ツツジ	鳥 キセキレイ
	首 長 やまもと はるみ 山本 晴美 (53歳) 第2期 任期32. 1. 14		姉妹都市提携 ギルロイ・アメリカ・S 63. 4. 18 モンテチェリ・イタリア・H 4. 9. 11 瑞山・韓国・H24. 6. 22		
副町長	原 昌徳	議 長	澤口 勝		
議 員	現議員数 () 10	条例定数 [] 10	任 期 平成 31. 5. 29		
			地域指定 (過) (辺) (集) (農)		

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	6, 883	2, 223
22. 10. 1 (国調)	6, 175	2, 097
27. 10. 1 (国調)	5, 554	2, 006
30. 4. 1 (住基)	5, 617	2, 172

【産業構造】 (27.10国調)

(人、%)

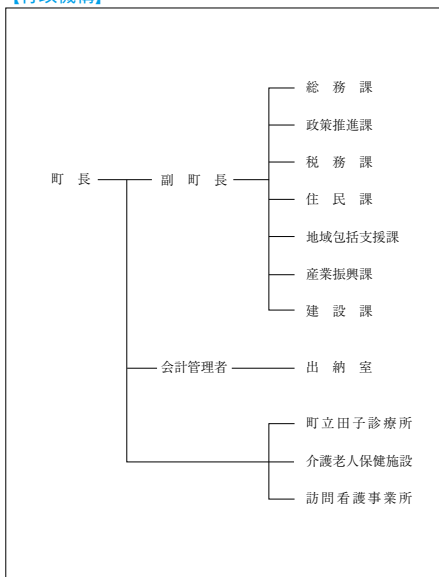
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	1, 098	36. 7
第2次産業	708	23. 7
第3次産業	1, 186	39. 6
計 (分類不能分含む)	2, 997	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】 (27.10国調)

人口密度	23. 0 人/km ²
人口伸率	△ 10. 1 %
0～14歳人口割合	9. 3 %
65歳以上人口割合	39. 5 %

【行政機構】



【行政区域名積】 (29.10.1現在)

241. 98 km ²

【職員数】 (29.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	83
一 般 行 政 部 門	65
特 別 行 政 部 門	18
公 営 企 業 等 会 計 計	39
合 計	122

【一般行政職平均給料月額等】 (29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 805
平均年齢 (歳)	42. 3
平均経験年数 (年)	21. 3

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当初	構成比	28年度 決算	構成比
歳 入 計	5,261	100.0	4,774	100.0
地 方 税	492	9.4	487	10.2
地 方 交 付 税	2,182	41.5	2,385	50.0
国・県支出金	855	16.3	687	14.4
地方債(臨財債除く)	787	15.0	461	9.7
臨時財政対策債	111	2.1	112	2.3
繰 入 金	356	6.8	157	3.3
そ の 他	478	8.9	485	10.1
歳 出 計	5,261	100.0	4,607	100.0
義 務 的 経 費 計	1,733	33.0	1,865	40.5
人 件 費	667	12.7	714	15.5
扶 助 費	452	8.6	496	10.8
公 債 費	614	11.7	655	14.2
投 資 的 経 費 計	1,216	23.1	660	14.3
普通建設事業費	1,212	23.0	635	13.8
そ の 他 経 費 計	2,312	43.9	2,082	45.2
物 件 費	919	17.5	813	17.6
補 助 費 等	708	13.5	615	13.3
繰 出 金	582	11.1	560	12.2
そ の 他	103	1.8	94	2.1

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	2,949
財政力指数	0.193
經常収支比率	90.8
基金現在高	1,634
財政調整基金	970
減債基金	280
対標準財政規模 [※]	42.4%
その他特定目的基金	384
地方債現在高(臨財債含む)	5,657
地方債現在高(臨財債除く)	3,890

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

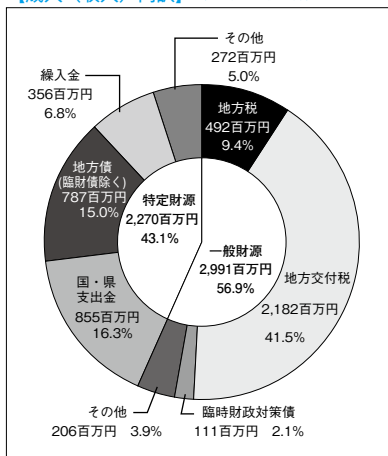
【健全化判断比率】

(28年度決算)(%)

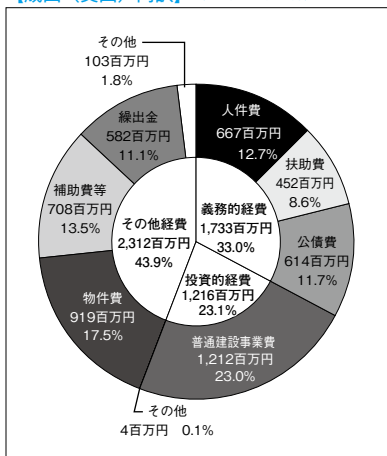
実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	9.1 (25.0)
将来負担比率	31.9 (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	田子町	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.19	0.26	0.33
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	90.8%	84.5%	90.8%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	9.1%	8.5%	12.0%
将来負担の状況 (将来負担比率)	31.9%	—	78.6%
給与水準 (ラスパイレス指数)	94.3	96.1	96.4
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	14.21人	15.35人	6.87人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	256,099円	269,486円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	487	157	39	196	68	100	57	225	66
(構成比)	(100.0)	(32.2)	(8.0)	(40.2)	(14.0)	(20.5)	(11.7)	(46.2)	(13.6)
徴収率	95.5	97.5	100.0	98.0	90.7	90.7	100.0	92.9	97.9

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
水道事業特別会計	143	140	3	1	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	39.4
道 路 舗 装 率	39.3
都市公園等 (人口1人当たり面積)	14.2
上 水 道 等 普 及 率	90.8
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	28.5

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	1
	幼 稚 園	1		プ ー ル	1
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	3		野 球 場	0
	中 学 校	1		病 院	0
文 化	市 民 会 館 等	0	医 療	病 床 数	0
	公 民 館	2		診 療 所	6
	図 書 館	1			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
保育園移転新設整備支援事業	社会福祉法人が実施する保育園の移転新築費用の一部を助成する	195
林道整備事業	高性能林業機械の林内搬入路を整備することによる労働力の軽減と、林産物を効率よく市場に搬出するための林道を整備する	186
町道新設改良事業	歩行者と車輛の通行を考慮し、安全性及び利便性を向上させるために、拡幅改良や舗装改良等の整備を行う	146
橋梁補修事業	町道橋の老朽化及び破損の著しい箇所について、部材の交換等の維持補修工事を実施し、通行の確保に努める	123
総合型農山漁村施設整備事業	交流人口の拡大、農林畜産物等の販売を通じた産業振興を目的とする農山漁村施設の整備に向け、運営協議と基本設計を行う	114

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
定住移住関連	住みやすい環境を創るために、移住体験住宅、通勤・住宅入居支援、住宅建設支援の他、結婚祝金や同窓会開催の結婚支援等を行う	35,217
創業支援	創業に関するスキルを習得するための実践塾を開講する。新たなビジネス展開のために要する経費の一部助成等を行う	7,810
ギルロイ市姉妹都市提携30周年記念事業	アメリカギルロイ市との姉妹都市提携30周年の節目として記念訪問、記念招待等を実施し、更なる友好関係の継続と親善を図る	7,500
たっこ売り込み事業	町内の農作物や農産加工品の販路開拓のため、首都圏に向けた田子町の食材を使用した食の提案やPRイベントを開催する	1,693
英語塾実施事業	外部講師を招き、中学生や田子高校生を対象に英検の取得、受験勉強のサポートを目的とした、英語に特化した塾を運営する	1,037

【祭・行事】

大黒森つつじまつり（6月上旬）、田子にんにく収穫祭（6月下旬）、相米慎二監督映画祭り（8月下旬）、にんにくとべごまつり（10月上旬）、たっこにんにくまつり（2月下旬）

【主な施設】

タブコピアンブラザ、ガーリックセンター、タブコピ創遊村、創遊村229スキーランド
--


【名所・旧跡・著名人】

名 所	みろくの滝、大黒森、蛇王の松、ドコノ森
旧 跡	
著 名 人	宇藤義一（画伯）、川三番地（マンガ家）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	たっこにんにく、田子牛（黒毛和牛）、黒にんにく
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	田子ガーリックステーキごはん、にんにくラーメン、JATS! TACCOLA



	所在地 〒039-0892 三戸郡南部町大字苦米地字下宿23-1			木 赤松	花 ほたん	鳥 うぐいす
	電 話 (0178) 84-2111 F a x (0178) 84-4404			姉妹都市提携 —		
首 長 く どう すけなお 工藤 祐直 (62歳) 第4期 任期34. 2. 11			沿革 平18. 1. 1 合併 名川町・南部町・福地村			
副町長	佐々木 俊昭	議 長	馬場 又彦			
議 員	現議員数 (1) 16	条例定数 [] 16	任 期 平成 31. 9. 30	地域指定 (過) (辺) (農) (畜)		

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	21, 552	6, 819
22. 10. 1 (国調)	19, 853	6, 621
27. 10. 1 (国調)	18, 312	6, 419
30. 4. 1 (住基)	18, 489	7, 493

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

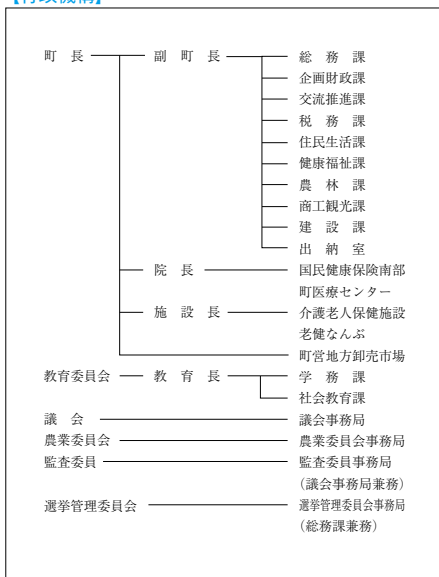
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	2, 355	25. 3
第2次産業	2, 039	21. 9
第3次産業	4, 915	52. 8
計 (分類不能分含む)	9, 370	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	119. 6 人/km ²
人口伸率	△ 7. 8 %
0～14歳人口割合	10. 2 %
65歳以上人口割合	35. 8 %

【行政機構】



【行政区域名積】(29.10.1現在)

153. 12 km ²

【職員数】(29.4.1現在) (人)

普 通 会 計 計	164
一 般 行 政 部 門	141
特 別 行 政 部 門	23
公 営 企 業 等 会 計 計	121
合 計	285

【一般行政職平均給料月額等】(29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	3, 029
〃 平均年齢(歳)	43. 3
〃 平均経験年数(年)	22. 3

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当 初	構成比	28年度 決 算	構成比
歳 入 計	10,253	100.0	10,860	100.0
地 方 税	1,500	14.6	1,587	14.6
地 方 交 付 税	4,682	45.7	5,453	50.2
国・県支出金	1,557	15.2	1,734	16.0
地方債(臨財債除く)	770	7.5	460	4.2
臨時財政対策債	283	2.8	286	2.6
繰 入 金	343	3.3	113	1.0
そ の 他	1,118	10.9	1,227	11.4
歳 出 計	10,253	100.0	10,515	100.0
義 務 的 経 費 計	4,205	41.0	4,529	43.1
人 件 費	1,330	13.0	1,344	12.8
扶 助 費	1,435	14.0	1,556	14.8
公 債 費	1,440	14.0	1,629	15.5
投 資 的 経 費 計	1,606	15.7	1,192	11.3
普通建設事業費	1,604	15.6	1,168	11.1
そ の 他 経 費 計	4,442	43.3	4,794	45.6
物 件 費	1,275	12.4	1,301	12.4
補 助 費 等	1,479	14.4	1,412	13.4
繰 出 金	1,462	14.3	1,451	13.8
そ の 他	226	2.2	630	6.0

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	7,259
財政力指数	0.268
経常収支比率	84.6
基金現在高	10,085
財政調整基金	1,557
減債基金	3,124
対標準財政規模 [※]	64.5%
その他特定目的基金	5,404
地方債現在高(臨財債含む)	12,493
地方債現在高(臨財債除く)	7,543

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

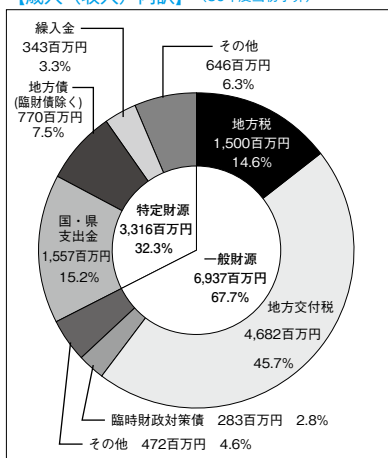
【健全化判断比率】

(28年度決算)(%)

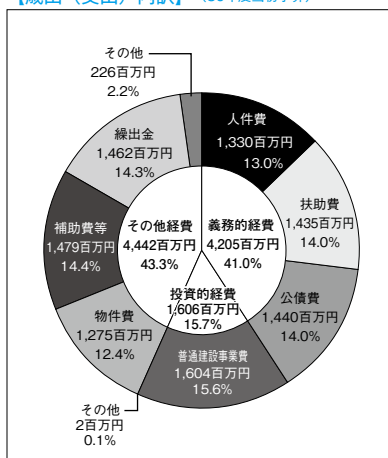
実質赤字比率	- (13.96)
連結実質赤字比率	- (18.96)
実質公債費比率	9.7 (25.0)
将来負担比率	- (350.0)

() 内は早期健全化基準

【歳入(収入)内訳】 (30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】 (30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	南部町	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.27	0.35	0.33
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	84.6%	88.3%	90.8%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	9.7%	9.1%	12.0%
将来負担の状況 (将来負担比率)	—	24.0%	78.6%
給与水準 (ラスパイレス指数)	92.8	95.9	96.4
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	8.65人	10.59人	6.87人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	140,974円	185,415円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	1,587	532	45	577	169	287	388	844	166
(構成比)	(100.0)	(33.5)	(2.9)	(36.4)	(10.6)	(18.1)	(24.4)	(53.1)	(10.5)
徴収率	93.4	93.7	97.4	94.0	85.7	87.0	99.8	92.1	98.1

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法 適)	総収益	総費用	純 損 益	他会計繰入金	資金不足比率
病院事業会計	1,157	1,407	△ 251	243	—
会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
公共下水道事業特別会計	202	202	0	67	—
農業集落排水事業特別会計	266	266	0	224	—
町営地方卸売市場特別会計	260	258	2	28	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	58.6
道 路 舗 装 率	58.6
都市公園等 (人口1人当たり面積)	16.8
上 水 道 等 普 及 率	97.1
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	75.0

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	3
	幼 稚 園	1		プ ー ル	2
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	2
	小 学 校	8		野 球 場	2
	中 学 校	4		病 院	2
文 化	市 民 会 館 等	2	医 療	病 床 数	126
	公 民 館	6		診 療 所	12
	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
統合庁舎建設事業	行政組織を集約するため、統合庁舎を建設する	201
宅地造成事業	住環境整備のため、住宅用地を造成する	149
消防団拠点施設調整事業	防災体制強化のため、拠点施設の整備を行う	54
地域集会施設整備事業	地域の交流拠点となる集会施設を新築・改修する	105
史跡聖寿寺館跡整備事業	南部氏に関する史跡などの保存・発掘等を実施する	117

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
中学生海外派遣事業	青少年育成のため中学生を海外に派遣する	10,150
共同防除組織強化支援事業	スピードスプレーヤの購入費の補助を行う	7,500
まごころ宅配事業	中山間地域の高齢者対象の移動販売事業	5,800
中学生健診事業	中学1～2年生を対象に成人病検診・ピロリ菌検査を行う	1,405
果樹苗木購入補助事業	ジュノハートの苗木購入補助を行う	1,800

【祭・行事】

うぐいすマラソン大会(4月22日)、南部町春まつり(5月3・4日)、ぼたんまつり(5月中旬～6月上旬)、ジャックドまつり(7月14・15日)、南部まつり・なんぶサマーフェスティバル(8月11日)、名川秋まつり(9月8～10日)、とまべちまつり(9月15・16日)、南部七唄七踊り全国大会(9月下旬)、南部町秋の大取穫祭(11～12月)、あおり鍋自慢(11月下旬)、極寒祭・南部地方えんぶり(2月9・10日)

【主な施設】

名川チェリリン村、チェリウス、チェリーセンター、楽楽ホール、ふれあい交流プラザ、バーデパーク、ふくちジャックドセンター、ゆとりあ、なんぶふるさと物産館、史跡聖寿寺跡案内所

【名所・旧跡・著名人】

名 所	名久井岳県立自然公園、白華山法光寺、承陽塔（三重の塔：国登録有形文化財）、南部利康靈屋（国指定重要文化財）、長谷ぼたん園
旧 跡	
著 名 人	坂本サトル（ミュージシャン）

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	さくらんぼ、うめ、もも、ゼネラルレクラーク、ぶどう、りんご、南部太ねぎ、長いも、食用菊、にんにく(ふくちホワイト六片種発祥の地)
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	南部せんべい



	所在地 〒039-1201 階上町大字道仏字天当平1-87		木 けやき	花 つつじ	鳥 うぐいす
	電話 (0178) 88-2111 F a x (0178) 88-2117		姉妹都市提携 —		魚 アブラメ
首 長 はまや とよみ 浜谷 豊美 (61歳) 第4期 任期33. 12. 23		沿革 昭55. 5. 1 町制施行			
副町長	沼沢 範雄	議 長	山田 恵治		
議 員	現議員数 () 14	条例定数 [] 14	任 期 平成 31. 4. 29		地域指定 (農) (畜)

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	15, 356	5, 786
22. 10. 1 (国調)	14, 699	5, 707
27. 10. 1 (国調)	14, 025	5, 699
30. 4. 1 (住基)	13, 648	5, 902

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

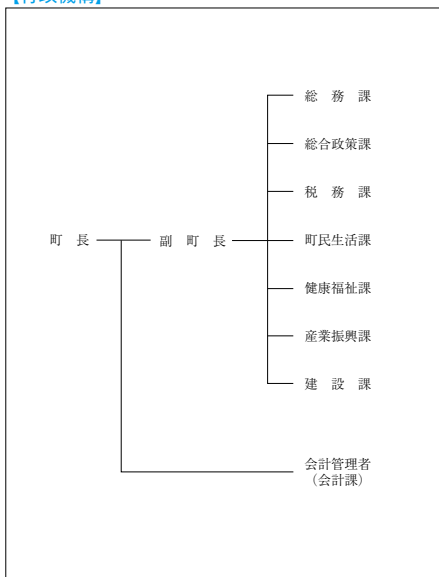
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	563	8. 9
第2次産業	1, 961	30. 9
第3次産業	3, 818	60. 2
計 (分類不能分含む)	6, 480	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	149. 2 人/km ²
人口伸率	△ 4. 6 %
0～14歳人口割合	10. 6 %
65歳以上人口割合	27. 4 %

【行政機構】



【行政区域名積】(29.10.1現在)

94. 01 km ²

【職員数】(29.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	90
一 般 行 政 部 門	75
特 別 行 政 部 門	15
公 営 企 業 等 会 計 計	14
合 計	104

【一般行政職平均給料月額等】(29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額 (百 円)	2, 910
平均年齢 (歳)	39. 2
平均経験年数 (年)	17. 2

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当初	構成比	28年度 決算	構成比
歳 入 計	5,570	100.0	6,320	100.0
地方税	998	17.9	1,130	17.9
地方交付税	2,130	38.2	2,393	37.9
国・県支出金	1,204	21.6	1,271	20.1
地方債(臨財債除く)	147	2.6	224	3.5
臨時財政対策債	165	3.0	167	2.6
繰入金	437	7.8	438	6.9
その他	489	8.9	697	11.1
歳 出 計	5,570	100.0	5,967	100.0
義務的経費計	2,611	46.9	2,690	45.1
人件費	765	13.7	758	12.7
扶助費	1,079	19.4	1,101	18.5
公債費	767	13.8	831	13.9
投資的経費計	551	9.9	661	11.1
普通建設事業費	551	9.9	632	10.6
その他経費計	2,408	43.2	2,616	43.8
物件費	965	17.3	856	14.3
補助費等	579	10.4	641	10.7
繰出金	712	12.8	667	11.2
その他	152	2.7	452	7.6

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	3,797
財政力指数	0.338
経常収支比率	91.5
基金現在高	2,030
財政調整基金	1,724
減債基金	32
対標準財政規模 [※]	46.2%
その他特定目的基金	274
地方債現在高(臨財債含む)	7,141
地方債現在高(臨財債除く)	4,504

※対標準 財政調整基金+減債基金 / 標準財政規模 × 100
財政規模

【健全化判断比率】

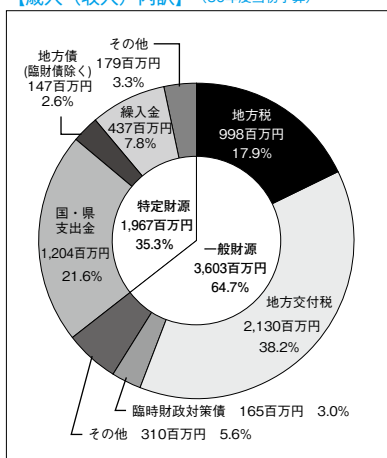
(28年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	10.7 (25.0)
将来負担比率	73.1 (350.0)

()内は早期健全化基準

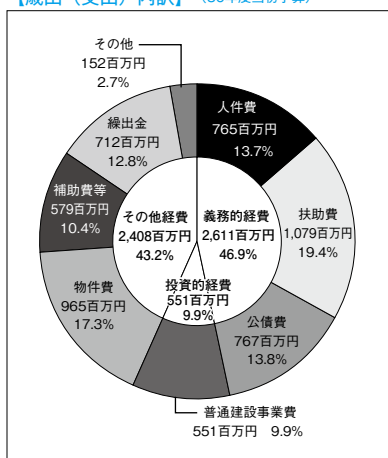
【歳入(収入)内訳】

(30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	階上町	類似団体	県内平均
財政力(財政力指数)	0.34	0.46	0.33
財政構造の弾力性(経常収支比率)	91.5%	86.7%	90.8%
公債費負担の状況(実質公債費比率)	10.7%	9.2%	12.0%
将来負担の状況(将来負担比率)	73.1%	38.5%	78.6%
給与水準(ラスパイレズ指数)	96.4	96.4	96.4
定員管理の状況(人口千人当たり職員数)	6.47人	10.19人	6.87人
人件費・物件費等の状況(人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	125,576円	173,377円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	1,130	475	55	530	119	220	137	476	124
(構成比)	(100.0)	(42.0)	(4.9)	(46.9)	(10.5)	(19.5)	(12.1)	(42.1)	(11.0)
徴収率	92.3	91.4	99.1	92.2	90.9	90.7	91.9	91.1	97.7

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名(法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
公共下水道事業特別会計	323	322	2	117	—
漁業集落排水事業特別会計	39	39	0	31	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	66.0
道 路 舗 装 率	69.6
都市公園等(人口1人当たり面積)	9.2
上 水 道 等 普 及 率	97.5
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	49.9

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	0		プ ー ル	1
	こ ども 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	6	野 球 場	0	
	中 学 校	2	医 療	病 院	0
市 民 会 館 等	0	病 床 数		0	
公 民 館	1	診 療 所		7	
文 化	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は

市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
公共交通会議等運営支援事業	コミュニティバス・スクールバスの試行運行を踏まえ、試行期間後の運行体系の在り方や利用者の利便性向上等について検討する。	1
移住・定住新築住宅支援事業	町内に個人住宅を新築する方に、その費用の一部を補助する。移住者や子育て世帯の方などには、補助金を加算する。	37
予防接種費用助成事業	従来の予防接種助成に加え、新たに生後6か月から15歳までと、妊婦及び産後1年未満の産婦を対象に季節性インフルエンザ任意予防接種費用について助成する。	36
住民検診事業	がん検診や肝臓検診等を実施するための委託料の他、新たに大腸がん検診の自己負担分を全額町が負担し、がん予防対策を推進する。	32
はしかみハマの駅あいでい〜ば管理事業	地域活性化及び観光の拠点とし、地場産業の振興と発展を図る。	38

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
移住計画支援事業	移住・定住促進のため、U I J ターン就職に係る交通費や住宅費、学用品等購入費を助成する。	440
健康長寿のまちづくり推進事業	減塩をはじめとする健康食や喫煙予防、運動習慣を普及させるため、若い世代を対象とした健康教室や健康フォーラムを開催し、健康づくりを推進する。	3,547
体力向上事業	体力向上とレクリエーションスポーツの推進を目指し、自転車を活用した体力向上事業を行う。	300
駅前中央団地移住定住促進助成事業	駅前中央団地の分譲価格を引き下げ、移住定住の促進を図る。また、新築する方や子育て世帯にはさらに助成する。	0
第2次協働のまちづくり地区計画推進事業	協働のまちづくり支援事業費補助金及び地区計画推進交付金を交付することで、協働のまちづくりを推進する。	3,410

【祭・行事】

はしかみつづじマラソン大会 (6月第1日曜日)、はしかみ臥牛山まつり (6月第1土曜日、日曜日)、はしかみいちご煮祭り (7月第4土曜日、日曜日)、階上早生新そば祭り (10月下旬)、町民文化祭 (11月第1土曜日、日曜日)、階上どんこまつり (11月18日)、早生えんぶり祭り (2月上旬)
--

【主な施設】

わっせ交流センター、"道の駅はしかみ"ふるさとにぎわい広場、フォレストピア階上、はしかみハマの駅あいでい〜ば、階上岳つづじの森キャンプ場、森の交流館、石鉢ふれあい交流館、町民プール、民俗資料収集館、ハートフルプラザ・はしかみ、道仏交流センター

【名所・旧跡・著名人】

名 所	寺下観音、灯明堂跡、階上岳、階上海岸、階上灯台、ふるさと河川公園、アスナ公園、田代せせらぎ公園、石炭鉱山、県指定天然記念物巨木 (トチの木、うつ木、サイカチ、銀杏の木)
旧 跡	明治29年小舟渡海岸の海嘯死亡者の碑、昭和8年大蛇海岸の海嘯記念碑、昭和8年榊海岸の震嘯災記念碑、東日本大震災の津波の碑、千年川相摸碑、お台場跡、接待宗碩の経塚
著 名 人	太田広城 (青森県典事、八戸藩大参事、奥尻島戸長)、笹山秀雄 (リオ五輪女子レスリング日本代表監督)

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	ウニ、アワビ、アブラメ、どんこ、階上早生そば
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	いちご煮、塩うに、階上早生そば加工品 (そば焼酎「早生のめぐみ」・ジェラート・饅頭・プレミアムシフォンケーキ・ロールケーキ)、山ぶどうジュース「森の妖精」、海藻ラーメン、おみそ汁の具、かけくの海藻 (干しまつも、乾燥わかめ、乾燥のり)、よもぎ餅



	所在地 〒039-1801 新郷村大字戸来字風呂呂前10 電 話 (0178) 78-2111 F a x (0178) 78-2118		木 柵の木	花 水ばしょう	鳥 ー
	首 長 さくらい まさひろ 櫻井 雅洋 (65歳) 第1期 任期33. 5. 28		沿革 昭30. 7. 29 合併 野沢村大字西越 戸来村 昭31. 4. 1 境界変更 五戸町大字手倉橋の一部		
副村長	ー	議 長	福山 恵一郎		
議 員	現議員数 (1) 8	条例定数 [] 8	任 期 平成 32. 7. 28		地域指定 (過) (辺) (集) (農)

(平成30年4月1日現在)

【人 口】

(人、世帯)

区 分	人 口	世帯数
17. 10. 1 (国調)	3, 143	909
22. 10. 1 (国調)	2, 851	874
27. 10. 1 (国調)	2, 509	831
30. 4. 1 (住基)	2, 549	936

【産業構造】(27.10国調)

(人、%)

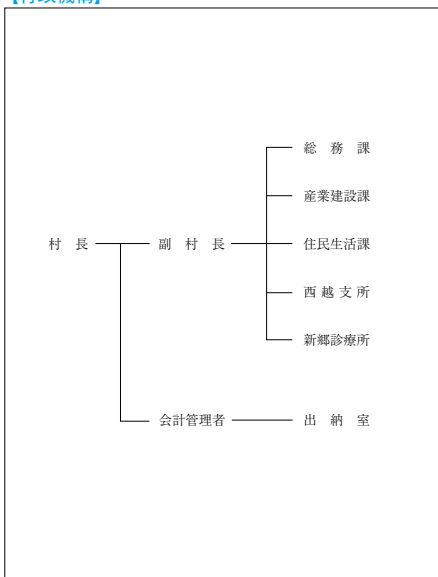
区 分	就業人口	構 成 比
第1次産業	682	48. 5
第2次産業	243	17. 3
第3次産業	481	34. 2
計 (分類不能分含む)	1, 407	

構成比は分母から分類不能分を除いて算出

【人口動態】(27.10国調)

人口密度	16. 6 人/km ²
人口伸率	△ 12. 0 %
0～14歳人口割合	8. 2 %
65歳以上人口割合	44. 9 %

【行政機構】



【行政区域面積】(29.10.1現在)

150. 77 km ²

【職員数】(29.4.1現在)

(人)

普 通 会 計 計	59
一 般 行 政 部 門	52
特 別 行 政 部 門	7
公 営 企 業 等 会 計 計	15
合 計	74

【一般行政職平均給料月額等】(29.4.1現在)

一般行政職平均給料月額(百 円)	2, 944
平均年齢(歳)	42. 9
平均経験年数(年)	21. 0

【主な歳入歳出】

(百万円、%)

区 分	30年度 当初	構成比	28年度 決算	構成比
歳 入 計	2,924	100.0	3,015	100.0
地方税	184	6.3	197	6.5
地方交付税	1,520	52.0	1,737	57.6
国・県支出金	324	11.1	361	12.0
地方債(臨財債除く)	512	17.5	184	6.1
臨時財政対策債	68	2.3	72	2.4
繰入金	72	2.5	189	6.3
その他	244	8.3	275	9.1
歳 出 計	2,924	100.0	2,813	100.0
義務的経費計	1,022	34.9	1,024	36.4
人件費	548	18.7	499	17.7
扶助費	210	7.2	202	7.2
公債費	264	9.0	323	11.5
投資的経費計	301	10.3	444	15.8
普通建設事業費	298	10.2	402	14.3
その他経費計	1,601	54.8	1,345	47.8
物件費	501	17.1	510	18.1
補助費等	610	20.9	305	10.8
繰出金	414	14.2	374	13.3
その他	76	2.6	156	5.6

【財政指数】

(28年度決算)(百万円、%)

標準財政規模	1,944
財政力指数	0.125
経常収支比率	81.5
基金現在高	984
財政調整基金	358
減債基金	239
対標準財政規模 [※]	30.7%
その他特定目的基金	387
地方債現在高(臨財債含む)	2,556
地方債現在高(臨財債除く)	1,289

※対標準 = $\frac{\text{財政調整基金} + \text{減債基金}}{\text{標準財政規模}} \times 100$
財政規模

【健全化判断比率】

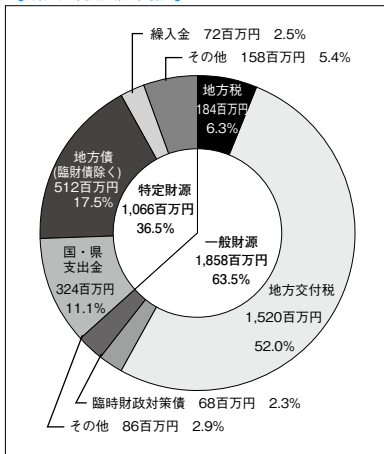
(28年度決算)(%)

実質赤字比率	- (15.00)
連結実質赤字比率	- (20.00)
実質公債費比率	8.6 (25.0)
将来負担比率	22.3 (350.0)

() 内は早期健全化基準

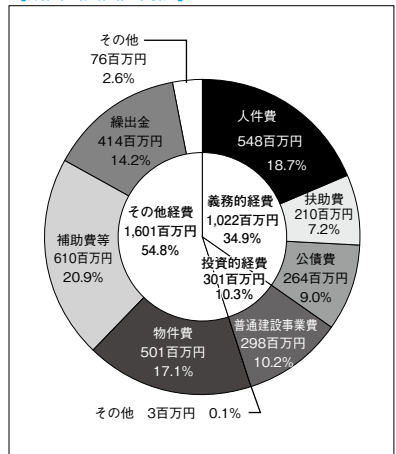
【歳入(収入)内訳】

(30年度当初予算)



【歳出(支出)内訳】

(30年度当初予算)



【財政比較分析表】 (28年度普通会計決算)

項 目	新郷村	類似団体	県内平均
財政力 (財政力指数)	0.12	0.18	0.33
財政構造の弾力性 (経常収支比率)	81.5%	81.2%	90.8%
公債費負担の状況 (実質公債費比率)	8.6%	7.4%	12.0%
将来負担の状況 (将来負担比率)	22.3%	—	78.6%
給与水準 (ラスパイレス指数)	93.1	95.2	96.4
定員管理の状況 (人口千人当たり職員数)	22.25人	21.75人	6.87人
人件費・物件費等の状況 (人口1人当たり人件費・物件費等決算額)	380,149円	407,403円	123,912円

【税収の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

区 分	税収計	市 町 村 民 税			固 定 資 産 税				その他計
		個 人	法 人	計	土 地	家 屋	償却資産	計	
収入済額	197	67	7	74	26	36	41	103	20
(構成比)	(100.0)	(34.0)	(3.6)	(37.6)	(13.2)	(18.2)	(20.8)	(52.2)	(10.2)
徴収率	95.2	96.8	99.3	97.1	90.4	90.4	99.3	93.8	96.2

【公営企業会計の状況】 (28年度決算)

(百万円、%)

会計名 (法非適)	歳 入	歳 出	形式収支	他会計繰入金	資金不足比率
簡易水道特別会計	117	117	0	10	—
特定環境保全公共下水道特別会計	169	169	0	104	—
農業集落排水事業特別会計	28	28	0	27	—

【公共施設等整備状況】 (28年度公共施設状況調査) (%、㎡)

(カ所)

道 路 改 良 率	67.7
道 路 舗 装 率	56.6
都市公園等 (人口1人当たり面積)	40.2
上 水 道 等 普 及 率	61.6
汚 水 処 理 施 設 整 備 率	66.4

福 祉 ・ 教 育	保 育 所	0	文 化	体 育 館	2
	幼 稚 園	0		プ ー ル	1
	こ だ も 園	0		陸 上 競 技 場	0
	小 学 校	2	野 球 場	1	
	中 学 校	2	医 療	病 院	0
市 民 会 館 等	0	病 床 数		0	
公 民 館	3	診 療 所		1	
文 化	図 書 館	0			

※福祉・教育・文化施設は
市町村立分のみ

※文化施設は市町村立分のみ

【平成30年度主要施策】

(百万円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
五戸消防署西分遣所庁舎新築事業	更なる消防力の強化を図るため、水槽付消防ポンプ自動車を配置することになっており、現庁舎は手狭な上、老朽化が著しいため新築する。	322
川代ものづくり学校民族資料室整備事業	展示資料に説明を加え、陳列や資料室のデザイン等も配慮し、村内外からの見学者にわかりやすい資料室に整備する。	9
戸束浄化センター長寿命化対策事業	戸束浄化センターの機械・電気設備の長寿命化対策及び耐震化工事を実施し、下水道としての基本的機能を確保・施設の安全対策を図る。	30

【平成30年度ユニークソフト事業】

(千円)

項 目	事 業 概 要	当初予算
集落活動支援事業	集落独自の魅力、個性、創造性を発揮して、集落の活性化及びコミュニケーションを図るための支援する。	7,200
新郷村商店活性化こども商品券	村商店の活性化を図ると共に、児童の健やかな育ちを支援することを目的とする。15歳に達した学年修了まで。12ヶ月分12,000円。	2,800
学校給食無料化事業(小学校)	子育て世帯の負担軽減や少子化対策、村への若者世帯の定住促進のため、小学校児童の学校給食費を村が負担して無料で支援する。	8,316
学校給食無料化事業(中学校)	子育て世帯の負担軽減や少子化対策、村への若者世帯の定住促進のため、中学校生徒の学校給食費を村が負担して無料で支援する。	7,166

【祭・行事】

キリスト祭(6月第1日曜日)、ウエストーン祭(7月第1日曜日)、西越三嶽神社大祭(8月16日～17日)、戸束三嶽神社大祭(8月19日～20日)、新郷ふるさとまつり(10月第2日曜日)

【主な施設】

村営間木ノ平グリーンパーク、村営鶯の湯(野沢温泉、新郷温泉館)、キリストの里「伝承館」、都市農村交流センター、新郷村総合福祉センター、老人保健施設「しんごう」、有機資源センター新郷
--

【名所・旧跡・著名人】

名 所	キリストの墓、大石神ピラミッド、十和利山、自然休養林「迷ヶ平」、水ばしょう群生地(菅場)、大駒ヶ岳、権現の滝、ストーンサークル(松木田)、ダケカンバ
旧 跡	
著 名 人	

【名産・特産品】

農 林 水 産 物	長いも、にんにく、高冷地野菜、しいたけ、観賞用花き、牛乳、飲むヨーグルト、アイスクリーム、ハム、ソーセージ
伝 統 工 芸 品	
そ の 他	漬物、新郷黒鮎、ながいも焼酎「郷の華」、生キャラ煎餅

